慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.1（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 足が痛む祖母に（　）を貸して、駅まで歩いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 腰
- ○ 足
- ○ 鼻

問2 苦しい言い訳を並べて（　）口上を述べる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 前
- ○ 逃げ
- ○ 披露
- ○ 切り

問3 「二の舞を演じる」の意味はどれですか？

- ○ 他人の真似をして滑稽な振る舞いをする
- ○ 舞台で二番目の出し物を披露する
- ○ 前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す
- ○ 一度成功したことをもう一度再現する

問4 「筆が立つ」の意味はどれですか？

- ○ 筆を立てて置くことができる
- ○ 文章を書くのが非常に遅い
- ○ 書道の腕前が非常に高い
- ○ 文章を書く能力が優れている

問5 「息が詰まる」の意味はどれですか？

- ○ 驚きのあまり、声を出そうとして喉が詰まる
- ○ 長い時間じっとしていて、体がこりかたまってしまう
- ○ 緊張や重苦しい雰囲気で、心理的に圧迫感を感じる
- ○ 仕事が終わって、ほっと安心して気持ちが軽くなる

問6 「尻切れとんぼ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 議論が尻切れとんぼのまま解散してしまった。
- ○ 彼は尻切れとんぼな性格で、いつも最後までやり遂げる。
- ○ 尻切れとんぼの虫が庭を飛んでいる。
- ○ 尻切れとんぼの糸をハサミで切った。

問7 「面目を施す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 面目を施すほど、彼は周囲から厳しく批判された。
- ○ 失敗ばかり重ねてしまい、面目を施す機会を逃した。
- ○ 彼は面目を施すために、厚い化粧で顔を隠した。
- ○ プロジェクトを成功させ、彼はようやく面目を施した。

問8 「影を落とす」の意味はどれですか？

- ○ 自分の存在を隠して目立たなくすること
- ○ ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと
- ○ 過去の栄光を思い出して懐かしむこと
- ○ 他人の成功を妬んで邪魔をすること

問9 「気が咎める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 友人に嘘をついてしまい、どうにも気が咎める。
- ○ 試験で気が咎めたので、良い点数を取ることができた。
- ○ 彼は気が咎める性格なので、すぐに怒り出す。
- ○ 気が咎めるほど、彼は熱心に仕事に取り組んだ。

問10 「水を打ったよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 庭に水を打ったようで、とても涼しい気分だ。
- ○ 突然の発表に、会場は水を打ったようになった。
- ○ 彼は水を打ったような顔をして、何も言わなかった。
- ○ 水を打ったような騒ぎで、近所迷惑になっている。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.1（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 足が痛む祖母に（　）を貸して、駅まで歩いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 肩
- ○ 腰
- ○ 足
- ○ 鼻

問2 苦しい言い訳を並べて（　）口上を述べる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 前
- ● 逃げ
- ○ 披露
- ○ 切り

問3 「二の舞を演じる」の意味はどれですか？

- ○ 他人の真似をして滑稽な振る舞いをする
- ○ 舞台で二番目の出し物を披露する
- ● 前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す
- ○ 一度成功したことをもう一度再現する

問4 「筆が立つ」の意味はどれですか？

- ○ 筆を立てて置くことができる
- ○ 文章を書くのが非常に遅い
- ○ 書道の腕前が非常に高い
- ● 文章を書く能力が優れている

問5 「息が詰まる」の意味はどれですか？

- ○ 驚きのあまり、声を出そうとして喉が詰まる
- ○ 長い時間じっとしていて、体がこりかたまってしまう
- ● 緊張や重苦しい雰囲気で、心理的に圧迫感を感じる
- ○ 仕事が終わって、ほっと安心して気持ちが軽くなる

問6 「尻切れとんぼ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 議論が尻切れとんぼのまま解散してしまった。
- ○ 彼は尻切れとんぼな性格で、いつも最後までやり遂げる。
- ○ 尻切れとんぼの虫が庭を飛んでいる。
- ○ 尻切れとんぼの糸をハサミで切った。

問7 「面目を施す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 面目を施すほど、彼は周囲から厳しく批判された。
- ○ 失敗ばかり重ねてしまい、面目を施す機会を逃した。
- ○ 彼は面目を施すために、厚い化粧で顔を隠した。
- ● プロジェクトを成功させ、彼はようやく面目を施した。

問8 「影を落とす」の意味はどれですか？

- ○ 自分の存在を隠して目立たなくすること
- ● ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと
- ○ 過去の栄光を思い出して懐かしむこと
- ○ 他人の成功を妬んで邪魔をすること

問9 「気が咎める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 友人に嘘をついてしまい、どうにも気が咎める。
- ○ 試験で気が咎めたので、良い点数を取ることができた。
- ○ 彼は気が咎める性格なので、すぐに怒り出す。
- ○ 気が咎めるほど、彼は熱心に仕事に取り組んだ。

問10 「水を打ったよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 庭に水を打ったようで、とても涼しい気分だ。
- ● 突然の発表に、会場は水を打ったようになった。
- ○ 彼は水を打ったような顔をして、何も言わなかった。
- ○ 水を打ったような騒ぎで、近所迷惑になっている。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.2（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 会議中に隣の同僚が（　）を引いて、私に合図した。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 襟　○ 帯　○ 袖　○ 裾

問2 「腕に覚えがある」の意味はどれですか？

○ 体の一部に傷跡が残っている
○ 過去の経験をよく記憶している
○ 手先が器用で何でも作れる
○ 自分の技術や能力に自信がある

問3 彼女は（　）が軽く、誘えばすぐに遊びに来る。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 膝　○ 肩　○ 尻　○ 手

問4 「歯が浮く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ ドラマのキザなセリフを聞いて、思わず歯が浮く思いがした。
○ 宝くじが当たって、嬉しさのあまり歯が浮いてしまった。
○ 彼は歯が浮くような硬いパンを食べて、歯を痛めた。
○ 歯が浮くほど一生懸命に勉強して、試験に合格した。

問5 「腰砕け」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 腰砕けの椅子に座ると、姿勢が悪くなるので注意が必要だ。
○ 意気揚々と議論を始めたが、反論されて腰砕けになった。
○ 転んで腰砕けになり、病院へ運ばれた。
○ 重い荷物を持って歩いていたら、腰砕けになってしまった。

問6 才能ある若者の（　）を摘むような発言は慎むべきだ。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 葉　○ 花　○ 根　○ 芽

問7 「見得を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 見た目を良く見せようと、無理をして高級な服を買って見得を切った。
○ 相手の親切な気持ちを断ってしまい、見得を切った。
○ テストで悪い点を取ってしまい、お母さんの前で見得を切った。
○ 役者が舞台中央で力強く見得を切る姿に圧倒された。

問8 「肝が据わる」の意味はどれですか？

○ 物事の核心を理解して、落ち着きを取り戻す
○ 怒りが頂点に達して、冷静さを失う
○ 物事に動じず、度胸がすわっている
○ 非常に驚いて、心臓が止まりそうになる

問9 「面目を失う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 部下の不祥事により、責任者である彼は面目を失った。
○ 面目を失うほど、彼は鏡を見て自分の顔を確認した。
○ 彼は長年の努力が報われ、ようやく面目を失った。
○ 新しい企画が成功し、彼はすっかり面目を失った。

問10 「猿芝居」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 舞台の上で猿芝居を披露し、拍手喝采を浴びた。
○ 彼らの見え透いた猿芝居には、誰も騙されなかった。
○ プロの役者による猿芝居は、非常に見応えがあった。
○ 動物園で猿芝居を演じて、観客を大いに喜ばせた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.2（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 会議中に隣の同僚が（　）を引いて、私に合図した。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 襟
- ○ 帯
- ● 袖
- ○ 裾

問2 「腕に覚えがある」の意味はどれですか？

- ○ 体の一部に傷跡が残っている
- ○ 過去の経験をよく記憶している
- ○ 手先が器用で何でも作れる
- ● 自分の技術や能力に自信がある

問3 彼女は（　）が軽く、誘えばすぐに遊びに来る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 膝
- ○ 肩
- ● 尻
- ○ 手

問4 「歯が浮く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● ドラマのキザなセリフを聞いて、思わず歯が浮く思いがした。
- ○ 宝くじが当たって、嬉しさのあまり歯が浮いてしまった。
- ○ 彼は歯が浮くような硬いパンを食べて、歯を痛めた。
- ○ 歯が浮くほど一生懸命に勉強して、試験に合格した。

問5 「腰砕け」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 腰砕けの椅子に座ると、姿勢が悪くなるので注意が必要だ。
- ● 意気揚々と議論を始めたが、反論されて腰砕けになった。
- ○ 転んで腰砕けになり、病院へ運ばれた。
- ○ 重い荷物を持って歩いていたら、腰砕けになってしまった。

問6 才能ある若者の（　）を摘むような発言は慎むべきだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 葉
- ○ 花
- ○ 根
- ● 芽

問7 「見得を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 見た目を良く見せようと、無理をして高級な服を買って見得を切った。
- ○ 相手の親切な気持ちを断ってしまい、見得を切った。
- ○ テストで悪い点を取ってしまい、お母さんの前で見得を切った。
- ● 役者が舞台中央で力強く見得を切る姿に圧倒された。

問8 「肝が据わる」の意味はどれですか？

- ○ 物事の核心を理解して、落ち着きを取り戻す
- ○ 怒りが頂点に達して、冷静さを失う
- ● 物事に動じず、度胸がすわっている
- ○ 非常に驚いて、心臓が止まりそうになる

問9 「面目を失う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 部下の不祥事により、責任者である彼は面目を失った。
- ○ 面目を失うほど、彼は鏡を見て自分の顔を確認した。
- ○ 彼は長年の努力が報われ、ようやく面目を失った。
- ○ 新しい企画が成功し、彼はすっかり面目を失った。

問10 「猿芝居」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 舞台の上で猿芝居を披露し、拍手喝采を浴びた。
- ● 彼らの見え透いた猿芝居には、誰も騙されなかった。
- ○ プロの役者による猿芝居は、非常に見応えがあった。
- ○ 動物園で猿芝居を演じて、観客を大いに喜ばせた。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.3（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「気が気でない」の意味はどれですか？

- ○ 何かに夢中になりすぎて、周囲が見えないこと
- ○ 自分の考えがまとまらず、混乱していること
- ○ 心配や不安で落ち着かない気持ちであること
- ○ 期待で胸がいっぱいになり、興奮していること

問2　「目がくらむ」の意味はどれですか？

- ○ 急におどろいて、その場で目を丸くして固まる
- ○ 欲望や強い刺激で正常な判断ができなくなる
- ○ 疲れがたまって、何もする気が起きなくなる
- ○ あまりの美しさに心を奪われて動けなくなる

問3　「息を凝らす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 物陰から獲物を狙うため、息を凝らした。
- ○ 息を凝らして肺の空気をすべて出した。
- ○ 息を凝らして大きな声で歌を歌った。
- ○ 息を凝らして激しく運動をした。

問4　「頭が上がらない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 重い荷物を持ちすぎて頭が上がらない。
- ○ 弟より背が高いので、弟には頭が上がらない。
- ○ かけっこで勝って、自信がついて頭が上がらない。
- ○ 恩人に対しては一生頭が上がらない。

問5　あまりの作業量に（　）が遠くなる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 気
- ○ 目
- ○ 耳

問6　親の期待を裏切り、世間に（　）向けできない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 鼻
- ○ 顔
- ○ 目

問7　「胸算用」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 会議で胸算用を披露し、全員の賛同を得ることができた。
- ○ 彼は胸算用が激しく、いつも周囲の人を困らせている。
- ○ 胸算用が外れて、健康診断の結果が悪かった。
- ○ 今月の売上を胸算用して、新しい備品を買う計画を立てた。

問8　「肩透かしを食う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 強敵だと思っていたが、あっさり勝って肩透かしを食った。
- ○ 重い荷物を持ち上げようとして肩透かしを食った。
- ○ 肩透かしを食うような服を着てパーティーに出た。
- ○ マッサージ店で肩透かしを食って、肩が軽くなった。

問9　「鳴りを潜める」の意味はどれですか？

- ○ 物音を立てずに静かにする。また、目立った活動をしないでじっとしている
- ○ どこかにかくれて、相手を待ちぶせする
- ○ 楽器の練習を、毎日欠かさず続ける
- ○ 大きな音を出して、みんなをおどろかせる

問10　「口を尖らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒さのあまり、彼は震えながら口を尖らせた。
- ○ 彼は鋭い意見を言うために口を尖らせて話した。
- ○ 母に注意され、彼は不満そうに口を尖らせた。
- ○ 笛を吹くために、彼は器用に口を尖らせた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.3（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「気が気でない」の意味はどれですか？

- ○ 何かに夢中になりすぎて、周囲が見えないこと
- ○ 自分の考えがまとまらず、混乱していること
- ● 心配や不安で落ち着かない気持ちであること
- ○ 期待で胸がいっぱいになり、興奮していること

問2 「目がくらむ」の意味はどれですか？

- ○ 急におどろいて、その場で目を丸くして固まる
- ● 欲望や強い刺激で正常な判断ができなくなる
- ○ 疲れがたまって、何もする気が起きなくなる
- ○ あまりの美しさに心を奪われて動けなくなる

問3 「息を凝らす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 物陰から獲物を狙うため、息を凝らした。
- ○ 息を凝らして肺の空気をすべて出した。
- ○ 息を凝らして大きな声で歌を歌った。
- ○ 息を凝らして激しく運動をした。

問4 「頭が上がらない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 重い荷物を持ちすぎて頭が上がらない。
- ○ 弟より背が高いので、弟には頭が上がらない。
- ○ かけっこで勝って、自信がついて頭が上がらない。
- ● 恩人に対しては一生頭が上がらない。

問5 あまりの作業量に（　）が遠くなる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ● 気
- ○ 目
- ○ 耳

問6 親の期待を裏切り、世間に（　）向けできない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 鼻
- ● 顔
- ○ 目

問7 「胸算用」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 会議で胸算用を披露し、全員の賛同を得ることができた。
- ○ 彼は胸算用が激しく、いつも周囲の人を困らせている。
- ○ 胸算用が外れて、健康診断の結果が悪かった。
- ● 今月の売上を胸算用して、新しい備品を買う計画を立てた。

問8 「肩透かしを食う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 強敵だと思っていたが、あっさり勝って肩透かしを食った。
- ○ 重い荷物を持ち上げようとして肩透かしを食った。
- ○ 肩透かしを食うような服を着てパーティーに出た。
- ○ マッサージ店で肩透かしを食って、肩が軽くなった。

問9 「鳴りを潜める」の意味はどれですか？

- ● 物音を立てずに静かにする。また、目立った活動をしないでじっとしている
- ○ どこかにかくれて、相手を待ちぶせする
- ○ 楽器の練習を、毎日欠かさず続ける
- ○ 大きな音を出して、みんなをおどろかせる

問10 「口を尖らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒さのあまり、彼は震えながら口を尖らせた。
- ○ 彼は鋭い意見を言うために口を尖らせて話した。
- ● 母に注意され、彼は不満そうに口を尖らせた。
- ○ 笛を吹くために、彼は器用に口を尖らせた。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.4（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「白を切る」の意味はどれですか？

- ○ 嘘をついて相手をだます
- ○ 知っていることを知らないふりをする
- ○ 関係を断ち切って縁を切る
- ○ 自分の非を認めて謝罪する

問2　長年のライバルに勝利し、ようやく（　）を下げることができた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 胆汁
- ○ 胃液
- ○ 唾液
- ○ 溜飲

問3　「水を打ったよう」の意味はどれですか？

- ○ 冷たい水で顔を洗ってさっぱりする様子
- ○ 雨が降って地面が濡れている様子
- ○ たくさんの人が一斉に騒ぎ出す様子
- ○ 大勢の人が急に静まり返る様子

問4　「尻が軽い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ あの子は尻が軽いから、誘えばすぐに来てくれるよ。
- ○ ダイエットをして尻が軽くなった気がする。
- ○ 尻が軽い椅子に座ると、安定しなくて疲れる。
- ○ 彼は尻が軽いので、重い荷物を運ぶのが得意だ。

問5　（　）を開いて語り合うことで誤解が解けた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心頭
- ○ 胸襟
- ○ 胸中
- ○ 襟元

問6　「息を殺す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 息を殺して肺活量を鍛える訓練をした。
- ○ 息を殺して全力で走り抜けた。
- ○ 犯人に見つからないよう息を殺した。
- ○ 息を殺して大声で笑い転げた。

問7　思い通りにならず（　）を尖らせる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 耳
- ○ 鼻
- ○ 口

問8　この町に（　）を埋めるつもりで移住してきた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 骨
- ○ 足
- ○ 首
- ○ 手

問9　「袖を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒かったので、コートの袖を引いて伸ばした。
- ○ 黙っている私に、友人が袖を引いて合図した。
- ○ 袖を引いて、重い荷物を運ぶ手伝いをした。
- ○ 袖を引くほど、服のサイズが合わなくなった。

問10　あまりの絶景に（　）を呑んだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 耳
- ○ 息
- ○ 口

問11　「手前味噌」の意味はどれですか？

- ○ 他人の作ったものを評価すること
- ○ 身内を厳しく批判すること
- ○ 自分の失敗を隠すこと
- ○ 自分で自分のことを褒めること

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.4（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「白を切る」の意味はどれですか？

- ○ 嘘をついて相手をだます
- ● 知っていることを知らないふりをする
- ○ 関係を断ち切って縁を切る
- ○ 自分の非を認めて謝罪する

問2 長年のライバルに勝利し、ようやく（　）を下げることができた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 胆汁
- ○ 胃液
- ○ 唾液
- ● 溜飲

問3 「水を打ったよう」の意味はどれですか？

- ○ 冷たい水で顔を洗ってさっぱりする様子
- ○ 雨が降って地面が濡れている様子
- ○ たくさんの人が一斉に騒ぎ出す様子
- ● 大勢の人が急に静まり返る様子

問4 「尻が軽い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● あの子は尻が軽いから、誘えばすぐに来てくれるよ。
- ○ ダイエットをして尻が軽くなった気がする。
- ○ 尻が軽い椅子に座ると、安定しなくて疲れる。
- ○ 彼は尻が軽いので、重い荷物を運ぶのが得意だ。

問5 （　）を開いて語り合うことで誤解が解けた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心頭
- ● 胸襟
- ○ 胸中
- ○ 襟元

問6 「息を殺す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 息を殺して肺活量を鍛える訓練をした。
- ○ 息を殺して全力で走り抜けた。
- ● 犯人に見つからないよう息を殺した。
- ○ 息を殺して大声で笑い転げた。

問7 思い通りにならず（　）を尖らせる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 耳
- ○ 鼻
- ● 口

問8 この町に（　）を埋めるつもりで移住してきた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 骨
- ○ 足
- ○ 首
- ○ 手

問9 「袖を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒かったので、コートの袖を引いて伸ばした。
- ● 黙っている私に、友人が袖を引いて合図した。
- ○ 袖を引いて、重い荷物を運ぶ手伝いをした。
- ○ 袖を引くほど、服のサイズが合わなくなった。

問10 あまりの絶景に（　）を呑んだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 耳
- ● 息
- ○ 口

問11 「手前味噌」の意味はどれですか？

- ○ 他人の作ったものを評価すること
- ○ 身内を厳しく批判すること
- ○ 自分の失敗を隠すこと
- ● 自分で自分のことを褒めること

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.5（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「頭打ちになる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 天井が低すぎて、背の高い彼は頭打ちになった。
- ○ 新製品の販売数が伸び悩み、頭打ちになった。
- ○ 高いジャンプをして、頭打ちにならないように注意する。
- ○ 工事現場でヘルメットを被らず、頭打ちになって怪我をした。

問2 「身の置き所がない」の意味はどれですか？

- ○ 自分の家がなくて困っている
- ○ 座る場所がなくて困っている
- ○ 恥ずかしさや居心地の悪さで困る
- ○ どこへ行っても仕事が見つからない

問3 「袋小路に入る」の意味はどれですか？

- ○ 行き詰まって、それ以上進展しなくなること
- ○ 秘密の場所へ隠れて身を潜めること
- ○ 計画が順調に進み、最終段階に入ること
- ○ 狭い道に迷い込んで出られなくなること

問4 料理には（　）に覚えがある。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肘
- ○ 指
- ○ 肩
- ○ 腕

問5 「腹を割る」の意味はどれですか？

- ○ 自分の非を認めて相手に深く謝罪する
- ○ 隠し事をせず、ありのままの気持ちを打ち明ける
- ○ 決死の覚悟で困難な状況に立ち向かう
- ○ 相手の弱みにつけ込んで無理難題を押し付ける

問6 「手綱を締める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 馬に乗るために、まずは馬の顔の横で手綱を締めた。
- ○ 手綱を締めて、馬を速く走らせるように指示を出した。
- ○ 練習がだらけてきたので、キャプテンが手綱を締めて全員を集中させた。
- ○ 重い荷物を運ぶために、ロープで手綱を締めて歩いた。

問7 大金に（　）がくらんで、悪いことだと分かっていても手を出した。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 鼻
- ○ 口
- ○ 耳

問8 相手の話に（　）を打って聞く。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 太鼓
- ○ 相槌
- ○ 拍子
- ○ 鐘

問9 （　）に余る光栄なお言葉をいただき、感謝いたします。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 気
- ○ 心
- ○ 身

問10 「身につまされる」の意味はどれですか？

- ○ 他人の厳しい状況を目の当たりにして、同情の念を抱く
- ○ 他人の苦労話を聞いて、自分の過去の失敗を思い出し恥ずかしくなる
- ○ 他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる
- ○ 他人の失敗を見て、自分も同じ目に遭うのではないかと不安になる

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.5（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「頭打ちになる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 天井が低すぎて、背の高い彼は頭打ちになった。
- ● 新製品の販売数が伸び悩み、頭打ちになった。
- ○ 高いジャンプをして、頭打ちにならないように注意する。
- ○ 工事現場でヘルメットを被らず、頭打ちになって怪我をした。

問2 「身の置き所がない」の意味はどれですか？

- ○ 自分の家がなくて困っている
- ○ 座る場所がなくて困っている
- ● 恥ずかしさや居心地の悪さで困る
- ○ どこへ行っても仕事が見つからない

問3 「袋小路に入る」の意味はどれですか？

- ● 行き詰まって、それ以上進展しなくなること
- ○ 秘密の場所へ隠れて身を潜めること
- ○ 計画が順調に進み、最終段階に入ること
- ○ 狭い道に迷い込んで出られなくなること

問4 料理には（　）に覚えがある。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肘
- ○ 指
- ○ 肩
- ● 腕

問5 「腹を割る」の意味はどれですか？

- ○ 自分の非を認めて相手に深く謝罪する
- ● 隠し事をせず、ありのままの気持ちを打ち明ける
- ○ 決死の覚悟で困難な状況に立ち向かう
- ○ 相手の弱みにつけ込んで無理難題を押し付ける

問6 「手綱を締める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 馬に乗るために、まずは馬の顔の横で手綱を締めた。
- ○ 手綱を締めて、馬を速く走らせるように指示を出した。
- ● 練習がだらけてきたので、キャプテンが手綱を締めて全員を集中させた。
- ○ 重い荷物を運ぶために、ロープで手綱を締めて歩いた。

問7 大金に（　）がくらんで、悪いことだと分かっていても手を出した。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 目
- ○ 鼻
- ○ 口
- ○ 耳

問8 相手の話に（　）を打って聞く。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 太鼓
- ● 相槌
- ○ 拍子
- ○ 鐘

問9 （　）に余る光栄なお言葉をいただき、感謝いたします。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 気
- ○ 心
- ● 身

問10 「身につまされる」の意味はどれですか？

- ○ 他人の厳しい状況を目の当たりにして、同情の念を抱く
- ○ 他人の苦労話を聞いて、自分の過去の失敗を思い出し恥ずかしくなる
- ● 他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる
- ○ 他人の失敗を見て、自分も同じ目に遭うのではないかと不安になる

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.6（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「眉に唾をつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 怪しい勧誘には、眉に唾をつけて対応した。
- ○ 彼は眉に唾をつけて、鏡の前で身だしなみを整えた。
- ○ 眉に唾をつけると、魔除けになると信じている。
- ○ 眉に唾をつけても、なかなか嘘は見抜けなかった。

問2 「熱を上げる」の意味はどれですか？

- ○ ある物事に夢中になってのめり込む
- ○ 体温が上昇して高熱が出る
- ○ 怒りで感情が激しく高ぶる
- ○ 仕事の効率を上げるために努力する

問3 「気を利かす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は気を利かして、わざと難しい問題を出題した。
- ○ 気を利かして、自分の意見をはっきりと主張した。
- ○ 会議中に気を利かして、大きな声で笑い出した。
- ○ 彼が気を利かせて、窓を開けて換気をしてくれた。

問4 「白を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 白を切ることで、ようやく真実を話す決心がついた。
- ○ 心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。
- ○ 白い紙をハサミで白を切る作業は、とても難しい。
- ○ 彼は白を切るのが得意で、いつも正直に話してくれる。

問5 「身を寄せる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 満員電車で、乗客同士が互いに身を寄せ合っている。
- ○ ダンスの練習で、パートナーに身を寄せて踊る。
- ○ 家を失った被災者は、避難所に身を寄せている。
- ○ 寒かったので、ストーブの近くに身を寄せた。

問6 「面目を施す」の意味はどれですか？

- ○ 周囲の期待に反して、失敗を繰り返す
- ○ 自分の能力を最大限に発揮して注目される
- ○ 名誉を保つ、または面目を立てる
- ○ 世間に対して恥をかき、立場を悪くする

問7 慣用句「袋小路に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ おなかがすいたので袋小路に入ってご飯を食べた。
- ○ 袋小路に入って、テストで満点を取った。
- ○ 運動不足を解消するために袋小路に入って走った。
- ○ 議論が袋小路に入り、結論が出ないまま終わった。

問8 「腑に落ちない」の意味はどれですか？

- ○ ひどく驚いて心臓が止まりそうになる
- ○ 納得がいかず、合点がいかない
- ○ 物事の核心を突いて相手を動揺させる
- ○ 深く感動して涙がこぼれ落ちる

問9 「筆が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は非常に筆が立つので、素晴らしい随筆を書いた。
- ○ 習字の授業で、先生に筆が立つと褒められた。
- ○ 筆が立つので、机の上に立てて収納しておいた。
- ○ 筆が立つほど、彼は文章を書くのが苦手だ。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.6（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「眉に唾をつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 怪しい勧誘には、眉に唾をつけて対応した。
- ○ 彼は眉に唾をつけて、鏡の前で身だしなみを整えた。
- ○ 眉に唾をつけると、魔除けになると信じている。
- ○ 眉に唾をつけても、なかなか嘘は見抜けなかった。

問2 「熱を上げる」の意味はどれですか？

- ● ある物事に夢中になってのめり込む
- ○ 体温が上昇して高熱が出る
- ○ 怒りで感情が激しく高ぶる
- ○ 仕事の効率を上げるために努力する

問3 「気を利かす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は気を利かして、わざと難しい問題を出題した。
- ○ 気を利かして、自分の意見をはっきりと主張した。
- ○ 会議中に気を利かして、大きな声で笑い出した。
- ● 彼が気を利かせて、窓を開けて換気をしてくれた。

問4 「白を切る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 白を切ることで、ようやく真実を話す決心がついた。
- ● 心当たりがあるはずなのに、彼はとぼけて白を切った。
- ○ 白い紙をハサミで白を切る作業は、とても難しい。
- ○ 彼は白を切るのが得意で、いつも正直に話してくれる。

問5 「身を寄せる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 満員電車で、乗客同士が互いに身を寄せ合っている。
- ○ ダンスの練習で、パートナーに身を寄せて踊る。
- ● 家を失った被災者は、避難所に身を寄せている。
- ○ 寒かったので、ストーブの近くに身を寄せた。

問6 「面目を施す」の意味はどれですか？

- ○ 周囲の期待に反して、失敗を繰り返す
- ○ 自分の能力を最大限に発揮して注目される
- ● 名誉を保つ、または面目を立てる
- ○ 世間に対して恥をかき、立場を悪くする

問7 慣用句「袋小路に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ おなかがすいたので袋小路に入ってご飯を食べた。
- ○ 袋小路に入って、テストで満点を取った。
- ○ 運動不足を解消するために袋小路に入って走った。
- ● 議論が袋小路に入り、結論が出ないまま終わった。

問8 「腑に落ちない」の意味はどれですか？

- ○ ひどく驚いて心臓が止まりそうになる
- ● 納得がいかず、合点がいかない
- ○ 物事の核心を突いて相手を動揺させる
- ○ 深く感動して涙がこぼれ落ちる

問9 「筆が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 彼は非常に筆が立つので、素晴らしい随筆を書いた。
- ○ 習字の授業で、先生に筆が立つと褒められた。
- ○ 筆が立つので、机の上に立てて収納しておいた。
- ○ 筆が立つほど、彼は文章を書くのが苦手だ。

紙の番号 K-0-3-40

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.7（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1　「目をかすめる」の意味はどれですか？

- ○ まぶしい光を見て、思わず目を閉じてしまう
- ○ 相手の目をじっと見て、嘘を見抜こうとする
- ○ 人の見ていない隙を見て、隠れて何かをする
- ○ 非常に素早い動きで、相手の視界から消える

問2　「一杯食わす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ お腹が空いたので、友人に一杯食わしてもらった。
- ○ 一杯食わすのは大変だが、とても美味しい料理だ。
- ○ 一杯食わすために、大きな器を用意した。
- ○ 偽の情報を流して、相手に一杯食わした。

問3　「胸襟を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は胸襟を開いて、新しい服を買いに出かけた。
- ○ 長年の確執があったが、ようやく胸襟を開いて対話できた。
- ○ 胸襟を開いて座ると、背筋が伸びて姿勢が良くなる。
- ○ 寒かったので、コートの胸襟を開いて風を通した。

問4　「眉をひそめる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 身勝手な振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。
- ○ 眉をひそめて、遠くの景色をじっくりと眺めた。
- ○ 眉をひそめるほど、その料理はとても辛かった。
- ○ 彼は眉をひそめて、鏡で自分の顔をチェックした。

問5　「威勢がいい」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 威勢がいいから、もっと静かに歩いてください。
- ○ 祭りの掛け声が響き、威勢がいい。
- ○ 威勢がいいエンジン音が、遠くから聞こえる。
- ○ 威勢がいいので、すぐに病気になった。

問6　「槍玉に挙げる」の意味はどれですか？

- ○ ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる
- ○ 物事の核心部分を鋭く指摘して解決する
- ○ 特定の人物を高く評価して表彰する
- ○ 多くの候補の中から一人を厳選して選ぶ

問7　（　）を利かせて飲み物を追加する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ○ 目
- ○ 気
- ○ 鼻

問8　「息を呑む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ マラソンで息を呑んで走った。
- ○ 風邪をひいて息を呑むのがつらい。
- ○ 深呼吸をして息を呑む準備をする。
- ○ あまりの美しさに、思わず息を呑んだ。

問9　長年修行を積んだ彼の所作は、まさに（　）に入っている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 門
- ○ 家
- ○ 堂
- ○ 庭

問10　交渉は（　）小路に入り、解決の糸口が見えない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 箱
- ○ 籠
- ○ 筒
- ○ 袋

問11　重要な会議で（　）の外に置かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 蚊帳
- ○ 雨戸
- ○ 障子
- ○ 網戸

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.7（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「目をかすめる」の意味はどれですか？

- ○ まぶしい光を見て、思わず目を閉じてしまう
- ○ 相手の目をじっと見て、嘘を見抜こうとする
- ● 人の見ていない隙を見て、隠れて何かをする
- ○ 非常に素早い動きで、相手の視界から消える

問2 「一杯食わす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ お腹が空いたので、友人に一杯食わしてもらった。
- ○ 一杯食わすのは大変だが、とても美味しい料理だ。
- ○ 一杯食わすために、大きな器を用意した。
- ● 偽の情報を流して、相手に一杯食わした。

問3 「胸襟を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は胸襟を開いて、新しい服を買いに出かけた。
- ● 長年の確執があったが、ようやく胸襟を開いて対話できた。
- ○ 胸襟を開いて座ると、背筋が伸びて姿勢が良くなる。
- ○ 寒かったので、コートの胸襟を開いて風を通した。

問4 「眉をひそめる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 身勝手な振る舞いに、多くの人が眉をひそめた。
- ○ 眉をひそめて、遠くの景色をじっくりと眺めた。
- ○ 眉をひそめるほど、その料理はとても辛かった。
- ○ 彼は眉をひそめて、鏡で自分の顔をチェックした。

問5 「威勢がいい」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 威勢がいいから、もっと静かに歩いてください。
- ● 祭りの掛け声が響き、威勢がいい。
- ○ 威勢がいいエンジン音が、遠くから聞こえる。
- ○ 威勢がいいので、すぐに病気になった。

問6 「槍玉に挙げる」の意味はどれですか？

- ● ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる
- ○ 物事の核心部分を鋭く指摘して解決する
- ○ 特定の人物を高く評価して表彰する
- ○ 多くの候補の中から一人を厳選して選ぶ

問7 （　）を利かせて飲み物を追加する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ○ 目
- ● 気
- ○ 鼻

問8 「息を呑む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ マラソンで息を呑んで走った。
- ○ 風邪をひいて息を呑むのがつらい。
- ○ 深呼吸をして息を呑む準備をする。
- ● あまりの美しさに、思わず息を呑んだ。

問9 長年修行を積んだ彼の所作は、まさに（　）に入っている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 門
- ○ 家
- ● 堂
- ○ 庭

問10 交渉は（　）小路に入り、解決の糸口が見えない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 箱
- ○ 籠
- ○ 筒
- ● 袋

問11 重要な会議で（　）の外に置かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 蚊帳
- ○ 雨戸
- ○ 障子
- ○ 網戸

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.8（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「溜飲を下げる」の意味はどれですか？

- ○ 長年抱えていた悩みや苦しみを他人に打ち明けて心を軽くする
- ○ 不平や不満を解消して、胸のつかえが取れてすっきりした気分になる
- ○ 自分の地位や名誉を誇示して、周囲から羨望の眼差しを受ける
- ○ 自分の過ちを認めて、相手に対して心から謝罪し反省する

問2 「肩を貸す」の意味はどれですか？

- ○ 相手と競い合って、自分のほうが上だと見せつける
- ○ 相手の失敗を、みんなの前で厳しく責めて反省させる
- ○ 自分の荷物を相手に持たせて、自分だけ楽をしようとする
- ○ 重い荷物を持つのを手伝うなど、困っている相手を助ける

問3 「見栄を張る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼女は人前で見栄を張って、大きな声で挨拶をした。
- ○ 彼は見栄を張って、壁に大きなポスターを貼り付けた。
- ○ 本当は余裕がないのに、見栄を張って高級店で食事をした。
- ○ 見栄を張るために、毎日欠かさず鏡を見て髪を整える。

問4 「耳目を集める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 耳目を集めるために、私は耳と目を洗って準備をした。
- ○ その斬新なデザインは、発表と同時に世間の耳目を集めた。
- ○ 騒がしい会場で、私は耳目を集めて静かにするように言った。
- ○ 彼は耳目を集めるのが得意で、いつも大きな声で話す。

問5 「耳朶（じだ）に触れる」の意味はどれですか？

- ○ ある事柄を耳にする、聞き知る
- ○ 他人の意見を無視して聞かない
- ○ 相手の耳元で内緒話をする
- ○ 耳が痛くなるほど説教を聞く

問6 「腕自慢」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼女は腕自慢の持ち主で、いつも高価な時計を身につけている。
- ○ 彼は腕自慢なので、寒い日でもいつも長袖の服ばかり着ている。
- ○ 腕自慢の私は、毎日欠かさず腕を洗って清潔に保った。
- ○ 腕自慢の料理人たちが、とっておきのレシピを披露し合った。

問7 「歯牙にもかけぬ」の意味はどれですか？

- ○ 相手の言葉を信じず、疑うこと
- ○ 相手を過大評価して恐れること
- ○ 相手を問題にせず、無視すること
- ○ 相手を深く恨み、復讐を誓うこと

問8 売上が（　）打ちになり、対策を練る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ○ 肩
- ○ 腕
- ○ 足

問9 「眼鏡に（　）」の（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 似合う
- ○ かなう
- ○ 合う
- ○ 通る

問10 厳格な会議の空気に（　）が詰まる思いだった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 息
- ○ 喉
- ○ 鼻

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.8（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「溜飲を下げる」の意味はどれですか？

- ○ 長年抱えていた悩みや苦しみを他人に打ち明けて心を軽くする
- ● 不平や不満を解消して、胸のつかえが取れてすっきりした気分になる
- ○ 自分の地位や名誉を誇示して、周囲から羨望の眼差しを受ける
- ○ 自分の過ちを認めて、相手に対して心から謝罪し反省する

問2 「肩を貸す」の意味はどれですか？

- ○ 相手と競い合って、自分のほうが上だと見せつける
- ○ 相手の失敗を、みんなの前で厳しく責めて反省させる
- ○ 自分の荷物を相手に持たせて、自分だけ楽をしようとする
- ● 重い荷物を持つのを手伝うなど、困っている相手を助ける

問3 「見栄を張る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼女は人前で見栄を張って、大きな声で挨拶をした。
- ○ 彼は見栄を張って、壁に大きなポスターを貼り付けた。
- ● 本当は余裕がないのに、見栄を張って高級店で食事をした。
- ○ 見栄を張るために、毎日欠かさず鏡を見て髪を整える。

問4 「耳目を集める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 耳目を集めるために、私は耳と目を洗って準備をした。
- ● その斬新なデザインは、発表と同時に世間の耳目を集めた。
- ○ 騒がしい会場で、私は耳目を集めて静かにするように言った。
- ○ 彼は耳目を集めるのが得意で、いつも大きな声で話す。

問5 「耳朶（じだ）に触れる」の意味はどれですか？

- ● ある事柄を耳にする、聞き知る
- ○ 他人の意見を無視して聞かない
- ○ 相手の耳元で内緒話をする
- ○ 耳が痛くなるほど説教を聞く

問6 「腕自慢」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼女は腕自慢の持ち主で、いつも高価な時計を身につけている。
- ○ 彼は腕自慢なので、寒い日でもいつも長袖の服ばかり着ている。
- ○ 腕自慢の私は、毎日欠かさず腕を洗って清潔に保った。
- ● 腕自慢の料理人たちが、とっておきのレシピを披露し合った。

問7 「歯牙にもかけぬ」の意味はどれですか？

- ○ 相手の言葉を信じず、疑うこと
- ○ 相手を過大評価して恐れること
- ● 相手を問題にせず、無視すること
- ○ 相手を深く恨み、復讐を誓うこと

問8 売上が（　）打ちになり、対策を練る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 頭
- ○ 肩
- ○ 腕
- ○ 足

問9 「眼鏡に（　）」の（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 似合う
- ● かなう
- ○ 合う
- ○ 通る

問10 厳格な会議の空気に（　）が詰まる思いだった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ● 息
- ○ 喉
- ○ 鼻

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.9（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 相手の（　）をかいて、勝利を収めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 横
- ○ 角
- ○ 表
- ○ 裏

問2 過去の不祥事が現在の経営に（　）を落としている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 影
- ○ 光
- ○ 色
- ○ 跡

問3 「舌鼓を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 太鼓の音に合わせて舌鼓を打つ。
- ○ 寒い朝に、舌鼓を打ってマラソンを走った。
- ○ 旅先で地元の名物料理に舌鼓を打つ。
- ○ 舌鼓を打って料理を急いでかきこんだ。

問4 「後手に回る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は後手に回るのが得意で、いつも最後から順番に作業する。
- ○ 後手に回るようにして、両手を背中の後ろでしっかりと組んだ。
- ○ 犯人を捕まえるために、警察は犯人の後手に回って追跡した。
- ○ 対策が後手に回ったせいで、被害を最小限に抑えられなかった。

問5 人の意見の（　）馬に乗るようなことはやめよう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首
- ○ 尻
- ○ 背
- ○ 腹

問6 不正な行いをして（　）指を指される。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 後ろ
- ○ 前
- ○ 横
- ○ 中

問7 「威勢がいい」の意味はどれですか？

- ○ 声が大きく、周囲を驚かせる様子である
- ○ 態度が大きく、他人を威圧する様子である
- ○ 元気で活気があり、勢いが盛んである
- ○ 非常に強気で、誰に対しても反抗的である

問8 「見る目がある」の意味はどれですか？

- ○ 物事の良し悪しや価値を正しく判断する能力がある
- ○ 人の性格を瞬時に見抜くことができる
- ○ 遠くのものまでよく見える視力を持っている
- ○ 流行に敏感で、常に新しいものを取り入れる

問9 「肝が据わる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 肝が据わっているから、毎日健康のために運動する。
- ○ どんな難局でも冷静な彼女は、本当に肝が据わっている。
- ○ 肝が据わっている人は、すぐに病院へ行くべきだ。
- ○ 肝が据わっている料理は、とても味が染み込んでいる。

問10 給料は上がるが転勤も伴うという、（　）しかゆしの状況だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 苦
- ○ 寂
- ○ 痛
- ○ 悲

問11 「身を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 狭い通路で通行人のために、壁際まで身を引いた。
- ○ 綱引き大会で、チーム全員が力を合わせて身を引いた。
- ○ 彼は重い荷物を運ぶために、ロープを使って身を引いた。
- ○ 若手にチャンスを与えるため、ベテランの彼は身を引く決意をした。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.9（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 相手の（　）をかいて、勝利を収めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 横
- ○ 角
- ○ 表
- ● 裏

問2 過去の不祥事が現在の経営に（　）を落としている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 影
- ○ 光
- ○ 色
- ○ 跡

問3 「舌鼓を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 太鼓の音に合わせて舌鼓を打つ。
- ○ 寒い朝に、舌鼓を打ってマラソンを走った。
- ● 旅先で地元の名物料理に舌鼓を打つ。
- ○ 舌鼓を打って料理を急いでかきこんだ。

問4 「後手に回る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は後手に回るのが得意で、いつも最後から順番に作業する。
- ○ 後手に回るようにして、両手を背中の後ろでしっかりと組んだ。
- ○ 犯人を捕まえるために、警察は犯人の後手に回って追跡した。
- ● 対策が後手に回ったせいで、被害を最小限に抑えられなかった。

問5 人の意見の（　）馬に乗るようなことはやめよう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首
- ● 尻
- ○ 背
- ○ 腹

問6 不正な行いをして（　）指を指される。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 後ろ
- ○ 前
- ○ 横
- ○ 中

問7 「威勢がいい」の意味はどれですか？

- ○ 声が大きく、周囲を驚かせる様子である
- ○ 態度が大きく、他人を威圧する様子である
- ● 元気で活気があり、勢いが盛んである
- ○ 非常に強気で、誰に対しても反抗的である

問8 「見る目がある」の意味はどれですか？

- ● 物事の良し悪しや価値を正しく判断する能力がある
- ○ 人の性格を瞬時に見抜くことができる
- ○ 遠くのものまでよく見える視力を持っている
- ○ 流行に敏感で、常に新しいものを取り入れる

問9 「肝が据わる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 肝が据わっているから、毎日健康のために運動する。
- ● どんな難局でも冷静な彼女は、本当に肝が据わっている。
- ○ 肝が据わっている人は、すぐに病院へ行くべきだ。
- ○ 肝が据わっている料理は、とても味が染み込んでいる。

問10 給料は上がるが転勤も伴うという、（　）しかゆしの状況だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 苦
- ○ 寂
- ● 痛
- ○ 悲

問11 「身を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 狭い通路で通行人のために、壁際まで身を引いた。
- ○ 綱引き大会で、チーム全員が力を合わせて身を引いた。
- ○ 彼は重い荷物を運ぶために、ロープを使って身を引いた。
- ● 若手にチャンスを与えるため、ベテランの彼は身を引く決意をした。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.10（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「気を回す」の意味はどれですか？

- ○ 物事の成り行きを注意深く観察すること
- ○ 相手の気持ちを察して、先回りして行動すること
- ○ あれこれと推測して、余計なことまで考えること
- ○ 周囲の状況に合わせて、自分の考えを変えること

問2　「穴を埋める」の意味はどれですか？

- ○ 欠員や不足分を補って、全体の状態を元通りにする
- ○ 空席をわざと作っておき、後から適任者を配置する
- ○ 失敗してできた損害を、自分の責任で隠し通す
- ○ 秘密にしていた過去の出来事を、誰にも言わず葬る

問3　「肝をつぶす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 悪口を言われて、怒って肝をつぶした。
- ○ 突然の雷鳴に肝をつぶした。
- ○ 包丁で肝をつぶして調理した。
- ○ 約束を忘れて、深く反省して肝をつぶした。

問4　言い訳が通用せず、すっかり立つ（　）がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 場
- ○ 足
- ○ 道
- ○ 瀬

問5　パーティーに音楽が（　）を添える。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 花
- ○ 風
- ○ 音
- ○ 光

問6　「折に触れて」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 木の枝が折に触れて、服に引っかかった。
- ○ 骨折した所が折に触れて痛むので、固定した。
- ○ 折に触れて、昔の友人のことを思い出す。
- ○ 花瓶が折に触れて、床に落ちて割れた。

問7　「尻馬に乗る」の意味はどれですか？

- ○ 他人の失敗を笑って、自分だけ得をする
- ○ 他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする
- ○ 馬の後ろに乗って、目的地まで運んでもらう
- ○ 他人の意見を無視して、自分の主張を押し通す

問8　「口を割る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ おいしいケーキに、みんな口を割って喜んだ。
- ○ 転んだひょうしに、口を割ってけがをした。
- ○ 口を割らないように、大きなあくびをがまんした。
- ○ しつこく聞かれて、弟はついに口を割った。

問9　あの店長は地元で（　）がきく。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足
- ○ 顔
- ○ 耳
- ○ 鼻

問10　「息を凝らす」の意味はどれですか？

- ○ 周囲の状況に合わせて、自分の呼吸のリズムを調整する
- ○ 長い間呼吸を止めて、体力を限界まで消耗させる
- ○ 呼吸の音さえさせないようにして、神経を集中させる
- ○ 激しい怒りを抑え込んで、冷静さを保とうとする

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.10（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「気を回す」の意味はどれですか？

- ○ 物事の成り行きを注意深く観察すること
- ○ 相手の気持ちを察して、先回りして行動すること
- ● あれこれと推測して、余計なことまで考えること
- ○ 周囲の状況に合わせて、自分の考えを変えること

問2 「穴を埋める」の意味はどれですか？

- ● 欠員や不足分を補って、全体の状態を元通りにする
- ○ 空席をわざと作っておき、後から適任者を配置する
- ○ 失敗してできた損害を、自分の責任で隠し通す
- ○ 秘密にしていた過去の出来事を、誰にも言わず葬る

問3 「肝をつぶす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 悪口を言われて、怒って肝をつぶした。
- ● 突然の雷鳴に肝をつぶした。
- ○ 包丁で肝をつぶして調理した。
- ○ 約束を忘れて、深く反省して肝をつぶした。

問4 言い訳が通用せず、すっかり立つ（　）がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 場
- ○ 足
- ○ 道
- ● 瀬

問5 パーティーに音楽が（　）を添える。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 花
- ○ 風
- ○ 音
- ○ 光

問6 「折に触れて」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 木の枝が折に触れて、服に引っかかった。
- ○ 骨折した所が折に触れて痛むので、固定した。
- ● 折に触れて、昔の友人のことを思い出す。
- ○ 花瓶が折に触れて、床に落ちて割れた。

問7 「尻馬に乗る」の意味はどれですか？

- ○ 他人の失敗を笑って、自分だけ得をする
- ● 他人の言動に便乗して、自分も同じような振る舞いをする
- ○ 馬の後ろに乗って、目的地まで運んでもらう
- ○ 他人の意見を無視して、自分の主張を押し通す

問8 「口を割る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ おいしいケーキに、みんな口を割って喜んだ。
- ○ 転んだひょうしに、口を割ってけがをした。
- ○ 口を割らないように、大きなあくびをがまんした。
- ● しつこく聞かれて、弟はついに口を割った。

問9 あの店長は地元で（　）がきく。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足
- ● 顔
- ○ 耳
- ○ 鼻

問10 「息を凝らす」の意味はどれですか？

- ○ 周囲の状況に合わせて、自分の呼吸のリズムを調整する
- ○ 長い間呼吸を止めて、体力を限界まで消耗させる
- ● 呼吸の音さえさせないようにして、神経を集中させる
- ○ 激しい怒りを抑え込んで、冷静さを保とうとする

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.11（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　必要な人は書く

問1　「目端が利く」の意味はどれですか？

- ○ その場の状況や必要を素早く察して、うまく立ち回ることができる
- ○ 周囲の様子をじっと観察して、相手の弱みを見つけ出す
- ○ 視力が非常に良く、遠くにあるものまで鮮明に見ることができる
- ○ 物事の表面的な部分だけを見て、本質を見抜くことができない

問2　「眉を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 眉を開いて、ハサミで 形 を 整えた。
- ○ 鏡 を見ながら、眉を開くように化粧をした。
- ○ 悲しい知らせを聞いて、母は眉を開いて泣いた。
- ○ 手術が成功したと聞いて、家族はようやく眉を開いた。

問3　「嵩にかかる」の意味はどれですか？

- ○ 相手を圧倒するような 勢 いで強気に出ること
- ○ 荷物を積み上げて高い場所へ運ぶこと
- ○ 出費が増えて、お金の心配ばかりしてしまうこと
- ○ 雨の日に大きなかさをさして、ゆっくり歩くこと

問4　久しく彼から（　）沙汰がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 風
- ○ 音
- ○ 水
- ○ 光

問5　「顰蹙を買う」の意味はどれですか？

- ○ 自分の失敗によって周囲に迷惑をかける
- ○ 周囲の期待を裏切って失望させる
- ○ 身勝手な振る舞いで周囲を混乱させる
- ○ 言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる

問6　「相槌を打つ」の意味はどれですか？

- ○ 相手の意見に対して、鋭い反論を繰り返す
- ○ 相手の 話 を 遮って、自分の 話 にすり替える
- ○ 相手の 話 に合わせて、調子を合わせてうなずく
- ○ 相手の言葉を真似して、からかうように繰り返す

問7　「気が咎める」の意味はどれですか？

- ○ 自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること
- ○ 自分の 考 えが間違っているのではないかと疑うこと
- ○ 他人の失敗を厳しく指摘して、相手を反省させること
- ○ 物事の判断を急ぎすぎて、後で後悔すること

問8　最終的な判断は彼に（　）を預けることにした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足袋
- ○ 下駄
- ○ 靴
- ○ 草履

問9　慣用句「錦の御旗」を、正しく使っている文はどれですか？

- ○ 失敗したときの言い訳として、錦の御旗を並べ立てた。
- ○ テストでよい点を取ったので、錦の御旗をあげて大喜びした。
- ○ チームで一番スポーツが得意な人を、錦の御旗として頼りにした。
- ○ 環境保護を 錦 の御旗にして、強引な開発を進める。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.11（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「目端が利く」の意味はどれですか？

- ● その場の状況や必要を素早く察して、うまく立ち回ることができる
- ○ 周囲の様子をじっと観察して、相手の弱みを見つけ出す
- ○ 視力が非常に良く、遠くにあるものまで鮮明に見ることができる
- ○ 物事の表面的な部分だけを見て、本質を見抜くことができない

問2 「眉を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 眉を開いて、ハサミで形を整えた。
- ○ 鏡を見ながら、眉を開くように化粧をした。
- ○ 悲しい知らせを聞いて、母は眉を開いて泣いた。
- ● 手術が成功したと聞いて、家族はようやく眉を開いた。

問3 「嵩にかかる」の意味はどれですか？

- ● 相手を圧倒するような勢いで強気に出ること
- ○ 荷物を積み上げて高い場所へ運ぶこと
- ○ 出費が増えて、お金の心配ばかりしてしまうこと
- ○ 雨の日に大きなかさをさして、ゆっくり歩くこと

問4 久しく彼から（　）沙汰がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 風
- ● 音
- ○ 水
- ○ 光

問5 「顰蹙を買う」の意味はどれですか？

- ○ 自分の失敗によって周囲に迷惑をかける
- ○ 周囲の期待を裏切って失望させる
- ○ 身勝手な振る舞いで周囲を混乱させる
- ● 言動によって周囲から嫌悪や軽蔑の念を抱かれる

問6 「相槌を打つ」の意味はどれですか？

- ○ 相手の意見に対して、鋭い反論を繰り返す
- ○ 相手の話を遮って、自分の話にすり替える
- ● 相手の話に合わせて、調子を合わせてうなずく
- ○ 相手の言葉を真似して、からかうように繰り返す

問7 「気が咎める」の意味はどれですか？

- ● 自分のしたことに対して良心が痛み、後ろめたい気持ちになること
- ○ 自分の考えが間違っているのではないかと疑うこと
- ○ 他人の失敗を厳しく指摘して、相手を反省させること
- ○ 物事の判断を急ぎすぎて、後で後悔すること

問8 最終的な判断は彼に（　）を預けることにした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足袋
- ● 下駄
- ○ 靴
- ○ 草履

問9 慣用句「錦の御旗」を、正しく使っている文はどれですか？

- ○ 失敗したときの言い訳として、錦の御旗を並べ立てた。
- ○ テストでよい点を取ったので、錦の御旗をあげて大喜びした。
- ○ チームで一番スポーツが得意な人を、錦の御旗として頼りにした。
- ● 環境保護を錦の御旗にして、強引な開発を進める。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.12（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「背筋が寒い」の意味はどれですか？

- ○ 周囲から批判されていると感じて、恥ずかしくなる
- ○ 自信を失って、自分の将来に絶望している
- ○ 何か悪いことが起こりそうな予感がして、ぞっとする
- ○ 冷たい風にあたって、体が冷える

問2 相次ぐ不祥事で、会社の（　）が傾く。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 屋台骨
- ○ 背骨
- ○ 骨組み
- ○ 大黒柱

問3 長い下積み生活を経て、ようやく（　）が出た。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 葉
- ○ 花
- ○ 芽
- ○ 根

問4 「袖の下」の意味はどれですか？

- ○ 袖の縫い目から出ている糸の端
- ○ 自分の利益のために、こっそり渡すわいろ
- ○ 着物の袖の下にある隠しポケット
- ○ 相手を威圧するために袖をまくり上げること

問5 「羽を伸ばす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 鳥が空を飛ぶために、大きく羽を伸ばした。
- ○ 新しい服を着て、鏡の前で羽を伸ばしてポーズをとる。
- ○ ストレッチをして、背中の羽を伸ばす運動をした。
- ○ 長期休暇を利用して、海外旅行で羽を伸ばす。

問6 「影を落とす（悪い影響や暗い兆しを与える）」という意味で、正しく使っている文はどれですか？

- ○ 木の下に影を落として涼んでいる。
- ○ テストのためにしっかり影を落として勉強した。
- ○ 不況が地域の経済に影を落としている。
- ○ 絵の具を混ぜて画面に影を落とした。

問7 「屋台骨が傾く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 屋台骨が傾くような古い建物に住んでいる。
- ○ 主力製品の販売不振で、会社の屋台骨が傾く。
- ○ 地震で家の屋台骨が傾くほど激しく揺れた。
- ○ 屋台骨が傾くので、重い荷物を乗せないでください。

問8 「気を回す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は気を回すのが上手で、いつも周囲を明るくする。
- ○ 会議で気を回して、全員に温かいお茶を配った。
- ○ 相手に気を回して、失礼のないように丁寧に挨拶した。
- ○ 何も言われていないのに、勝手に気を回して不安になる。

問9 「身を引く」の意味はどれですか？

- ○ 地位や立場から退く、または関係を断つ
- ○ 困難な状況から逃げ出して隠れる
- ○ 他人の意見に従って自分の主張を曲げる
- ○ 自分の体を引き寄せて場所を空ける

問10 重大なミスをして上司としての（　）を失った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 面目一新
- ○ 面影
- ○ 面目
- ○ 面目躍如

問11 彼女は（　）端が利くので、会議の準備も完璧だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ○ 目
- ○ 鼻
- ○ 口

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.12（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「背筋が寒い」の意味はどれですか？

- ○ 周囲から批判されていると感じて、恥ずかしくなる
- ○ 自信を失って、自分の将来に絶望している
- ● 何か悪いことが起こりそうな予感がして、ぞっとする
- ○ 冷たい風にあたって、体が冷える

問2 相次ぐ不祥事で、会社の（　）が傾く。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 屋台骨
- ○ 背骨
- ○ 骨組み
- ○ 大黒柱

問3 長い下積み生活を経て、ようやく（　）が出た。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 葉
- ○ 花
- ● 芽
- ○ 根

問4 「袖の下」の意味はどれですか？

- ○ 袖の縫い目から出ている糸の端
- ● 自分の利益のために、こっそり渡すわいろ
- ○ 着物の袖の下にある隠しポケット
- ○ 相手を威圧するために袖をまくり上げること

問5 「羽を伸ばす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 鳥が空を飛ぶために、大きく羽を伸ばした。
- ○ 新しい服を着て、鏡の前で羽を伸ばしてポーズをとる。
- ○ ストレッチをして、背中の羽を伸ばす運動をした。
- ● 長期休暇を利用して、海外旅行で羽を伸ばす。

問6 「影を落とす（悪い影響や暗い兆しを与える）」という意味で、正しく使っている文はどれですか？

- ○ 木の下に影を落として涼んでいる。
- ○ テストのためにしっかり影を落として勉強した。
- ● 不況が地域の経済に影を落としている。
- ○ 絵の具を混ぜて画面に影を落とした。

問7 「屋台骨が傾く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 屋台骨が傾くような古い建物に住んでいる。
- ● 主力製品の販売不振で、会社の屋台骨が傾く。
- ○ 地震で家の屋台骨が傾くほど激しく揺れた。
- ○ 屋台骨が傾くので、重い荷物を乗せないでください。

問8 「気を回す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は気を回すのが上手で、いつも周囲を明るくする。
- ○ 会議で気を回して、全員に温かいお茶を配った。
- ○ 相手に気を回して、失礼のないように丁寧に挨拶した。
- ● 何も言われていないのに、勝手に気を回して不安になる。

問9 「身を引く」の意味はどれですか？

- ● 地位や立場から退く、または関係を断つ
- ○ 困難な状況から逃げ出して隠れる
- ○ 他人の意見に従って自分の主張を曲げる
- ○ 自分の体を引き寄せて場所を空ける

問10 重大なミスをして上司としての（　）を失った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 面目一新
- ○ 面影
- ● 面目
- ○ 面目躍如

問11 彼女は（　）端が利くので、会議の準備も完璧だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ● 目
- ○ 鼻
- ○ 口

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.13（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「後手に回る」の意味はどれですか？

- ○ 対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる
- ○ 重要な決定を後回しにして先延ばしにする
- ○ 相手の攻撃を防御して反撃の機会を待つ
- ○ 自分の順番が最後になるように調整する

問2 正義という（　）の御旗を掲げて、相手を批判する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 赤
- ○ 青
- ○ 白
- ○ 錦

問3 「肩を叩く」の意味はどれですか？

- ○ 相手と同じくらいの力をつける
- ○ 味方をして、ひいきする
- ○ 責任から解放されて、ほっとする
- ○ 上の立場の人が、それとなく退職をすすめる

問4 優勝を目指して（　）が荒い。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻息
- ○ 耳息
- ○ 口息
- ○ 目息

問5 「膝を突き合わせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 格闘技の試合で、相手の膝を突き合わせて攻撃した。
- ○ 将来の進路について、家族で膝を突き合わせて話し合った。
- ○ 膝を突き合わせて歩くと、足が絡まって転びそうになる。
- ○ 満員電車で隣の人と膝を突き合わせて座った。

問6 「歩調を合わせる」の意味はどれですか？

- ○ 集団の中で自分の意見を一番に主張する
- ○ 周囲の状況を無視して自分のペースを守る
- ○ 他人の行動や考え方に合わせて、自分も行動する
- ○ 競争相手と同じ速さで物事を進める

問7 「目の色を変える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ つまらない話を、彼はのんびりと目の色を変えて聞いていた。
- ○ 日曜日の朝、彼は眠そうに目の色を変えてあくびをした。
- ○ 暗い部屋で本を読んでいたら、目の色を変えてしまった。
- ○ 優勝賞金の話を聞いた途端、彼は目の色を変えて食いついた。

問8 その画期的な発明は、世界中の（　）を集めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳目
- ○ 口元
- ○ 鼻筋
- ○ 手足

問9 「口を添える」の意味はどれですか？

- ○ 他人の秘密を、こっそりと他人に伝える
- ○ 相手の意見に対して、反対の意見を述べる
- ○ 他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす
- ○ 食事の際に、料理の味について感想を言う

問10 「音沙汰がない」の意味はどれですか？

- ○ 音楽が全く聞こえない
- ○ 便りや連絡が全くない
- ○ 噂話が全く流れてこない
- ○ 返事をしようとしない

問11 「耳朶に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は耳朶に触れるような小さな声で、秘密を打ち明けた。
- ○ 寒さで耳朶に触れると、氷のように冷たくなっていた。
- ○ 怒った上司が、部下の耳朶に触れて厳しく叱責した。
- ○ 彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.13（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「後手に回る」の意味はどれですか？

- [x] 対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる
- [ ] 重要な決定を後回しにして先延ばしにする
- [ ] 相手の攻撃を防御して反撃の機会を待つ
- [ ] 自分の順番が最後になるように調整する

問2 正義という（　）の御旗を掲げて、相手を批判する。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 赤
- [ ] 青
- [ ] 白
- [x] 錦

問3 「肩を叩く」の意味はどれですか？

- [ ] 相手と同じくらいの力をつける
- [ ] 味方をして、ひいきする
- [ ] 責任から解放されて、ほっとする
- [x] 上の立場の人が、それとなく退職をすすめる

問4 優勝を目指して（　）が荒い。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 鼻息
- [ ] 耳息
- [ ] 口息
- [ ] 目息

問5 「膝を突き合わせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 格闘技の試合で、相手の膝を突き合わせて攻撃した。
- [x] 将来の進路について、家族で膝を突き合わせて話し合った。
- [ ] 膝を突き合わせて歩くと、足が絡まって転びそうになる。
- [ ] 満員電車で隣の人と膝を突き合わせて座った。

問6 「歩調を合わせる」の意味はどれですか？

- [ ] 集団の中で自分の意見を一番に主張する
- [ ] 周囲の状況を無視して自分のペースを守る
- [x] 他人の行動や考え方に合わせて、自分も行動する
- [ ] 競争相手と同じ速さで物事を進める

問7 「目の色を変える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] つまらない話を、彼はのんびりと目の色を変えて聞いていた。
- [ ] 日曜日の朝、彼は眠そうに目の色を変えてあくびをした。
- [ ] 暗い部屋で本を読んでいたら、目の色を変えてしまった。
- [x] 優勝賞金の話を聞いた途端、彼は目の色を変えて食いついた。

問8 その画期的な発明は、世界中の（　）を集めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 耳目
- [ ] 口元
- [ ] 鼻筋
- [ ] 手足

問9 「口を添える」の意味はどれですか？

- [ ] 他人の秘密を、こっそりと他人に伝える
- [ ] 相手の意見に対して、反対の意見を述べる
- [x] 他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす
- [ ] 食事の際に、料理の味について感想を言う

問10 「音沙汰がない」の意味はどれですか？

- [ ] 音楽が全く聞こえない
- [x] 便りや連絡が全くない
- [ ] 噂話が全く流れてこない
- [ ] 返事をしようとしない

問11 「耳朶に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 彼は耳朶に触れるような小さな声で、秘密を打ち明けた。
- [ ] 寒さで耳朶に触れると、氷のように冷たくなっていた。
- [ ] 怒った上司が、部下の耳朶に触れて厳しく叱責した。
- [x] 彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.14（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「身に余る」の意味はどれですか？

- ○ 自分にはもったいないほどである
- ○ 自分の体が大きすぎて動きにくい
- ○ 自分の立場をわきまえていない
- ○ 自分の能力を過信している

問2　「腕利き」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は腕利きなので、重い荷物でも軽々と持ち上げられる。
- ○ 腕利きな性格のせいで、いつも他人と衝突してしまう。
- ○ 腕利きの職人を招いて、古い建物を修復してもらった。
- ○ この腕利きな道具を使えば、誰でも簡単に料理ができる。

問3　魚市場の競りは、朝から（　）勢がいい。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 体
- ○ 威
- ○ 心
- ○ 気

問4　「気が遠くなる」の意味はどれですか？

- ○ 遠くの出来事を思い出し懐かしむこと
- ○ 将来の計画を立ててワクワクすること
- ○ 長い時間をかけて物事を成し遂げること
- ○ 意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする

問5　「話の腰を折る」の意味はどれですか？

- ○ 相手の意見に完全に同意する
- ○ 人の話を最後まで静かに聞く
- ○ 人の話や仕事の調子を途中で妨げる
- ○ 計画を最初からやり直す

問6　「見切りをつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 今日の勉強に見切りをつけて、寝ることにした。
- ○ この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。
- ○ 道路の角で見切りをつけて、左に曲がった。
- ○ ケーキをナイフで見切りをつけて切り分けた。

問7　「眉を曇らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。
- ○ ようやく合格の知らせを聞き、彼はうれしくて眉を曇らせた。
- ○ 雨が降りそうになって、空が眉を曇らせていた。
- ○ 鏡を見ながら、自分の眉を曇らせてきれいに整えた。

問8　そんなに（　）を回しても仕方がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 耳
- ○ 足
- ○ 気

問9　悲報を聞き、あまりのショックに（　）が潰れる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腰
- ○ 肩
- ○ 胸
- ○ 腹

問10　会議の結論が出ないまま（　）とんぼで終わった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首切れ
- ○ 尻切れ
- ○ 手切れ
- ○ 足切れ

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.14（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「身に余る」の意味はどれですか？

- [x] 自分にはもったいないほどである
- [ ] 自分の体が大きすぎて動きにくい
- [ ] 自分の立場をわきまえていない
- [ ] 自分の能力を過信している

問2 「腕利き」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 彼は腕利きなので、重い荷物でも軽々と持ち上げられる。
- [ ] 腕利きな性格のせいで、いつも他人と衝突してしまう。
- [x] 腕利きの職人を招いて、古い建物を修復してもらった。
- [ ] この腕利きな道具を使えば、誰でも簡単に料理ができる。

問3 魚市場の競りは、朝から（　）勢がいい。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 体
- [x] 威
- [ ] 心
- [ ] 気

問4 「気が遠くなる」の意味はどれですか？

- [ ] 遠くの出来事を思い出し懐かしむこと
- [ ] 将来の計画を立ててワクワクすること
- [ ] 長い時間をかけて物事を成し遂げること
- [x] 意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする

問5 「話の腰を折る」の意味はどれですか？

- [ ] 相手の意見に完全に同意する
- [ ] 人の話を最後まで静かに聞く
- [x] 人の話や仕事の調子を途中で妨げる
- [ ] 計画を最初からやり直す

問6 「見切りをつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 今日の勉強に見切りをつけて、寝ることにした。
- [x] この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。
- [ ] 道路の角で見切りをつけて、左に曲がった。
- [ ] ケーキをナイフで見切りをつけて切り分けた。

問7 「眉を曇らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [x] 不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。
- [ ] ようやく合格の知らせを聞き、彼はうれしくて眉を曇らせた。
- [ ] 雨が降りそうになって、空が眉を曇らせていた。
- [ ] 鏡を見ながら、自分の眉を曇らせてきれいに整えた。

問8 そんなに（　）を回しても仕方がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 口
- [ ] 耳
- [ ] 足
- [x] 気

問9 悲報を聞き、あまりのショックに（　）が潰れる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 腰
- [ ] 肩
- [x] 胸
- [ ] 腹

問10 会議の結論が出ないまま（　）とんぼで終わった。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 首切れ
- [x] 尻切れ
- [ ] 手切れ
- [ ] 足切れ

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.15（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「痛しかゆし」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 昇進は嬉しいが責任も重くなるという、まさに痛しかゆしの心境だ。
- ○ 虫に刺されて痛しかゆしで、夜も眠れず困っている。
- ○ 彼は痛しかゆしの表情で、激しい腹痛を訴えていた。
- ○ 怪我の痛しかゆしが治まらず、病院へ行くことにした。

問2 「身の毛がよだつ」の意味はどれですか？

- ○ 恥ずかしさで、顔から火が出る
- ○ 非常に驚いて、体が硬直する
- ○ 怒りのあまり、髪の毛が逆立つ
- ○ 恐ろしさや不気味さで、ぞっとする

問3 「後ろ髪を引かれる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 強風で後ろ髪を引かれるような感覚があり、歩きにくかった。
- ○ 後ろ髪を引かれるほど、彼女の髪は長く美しく伸びていた。
- ○ もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。
- ○ 美容院で後ろ髪を引かれるように、強くカットしてもらった。

問4 彼はただでさえ遅刻が多いのに、今日は（　）をかけて遅れてきた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鎖
- ○ 輪
- ○ 紐
- ○ 枠

問5 「気を紛らわす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 悲しい気持ちを忘れるために、読書をして気を紛らわす。
- ○ 彼は気を紛らわすのが得意で、すぐに人を怒らせる。
- ○ 試験の準備で気を紛らわすほど、忙しい日々を送る。
- ○ 気を紛らわすために、わざと大きな音を立てて歩いた。

問6 「羽を伸ばす」の意味はどれですか？

- ○ 遠くへ出かけて、見聞を広めようと努力する
- ○ 隠していた本性を表に出して、周囲を驚かせる
- ○ 新しい環境で、自分の能力を最大限に発揮する
- ○ 束縛から解放されて、のびのびと心身を休める

問7 「身に余る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 身に余る服を着ていると、周囲から浮いてしまう。
- ○ 身に余るほど雨がふり続けて、楽しみにしていた遠足は中止になった。
- ○ このような素晴らしい賞をいただき、身に余る光栄です。
- ○ 身に余るほど足が速いので、運動会で一位になって喜んだ。

問8 今回の成功は彼のおかげなので、最後は彼に（　）を持たせる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 葉
- ○ 花
- ○ 木
- ○ 実

問9 「気が気でない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 合格発表を待つ間、不安で気が気でない。
- ○ 彼は気が気でないので、いつも落ち着いて行動する。
- ○ テストで満点を取れて、気が気でないほど嬉しい。
- ○ 気が気でないほど、今日は天気が良くて気持ちいい。

問10 「釘付けになる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 板を釘付けにして、丈夫な棚を作った。
- ○ 釘付けの作業が終わるまで、動くことができない。
- ○ 壁にポスターを釘付けにして飾った。
- ○ 映画の迫力ある映像に、すっかり釘付けになった。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.15（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「痛しかゆし」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [x] 昇進は嬉しいが責任も重くなるという、まさに痛しかゆしの心境だ。
- [ ] 虫に刺されて痛しかゆしで、夜も眠れず困っている。
- [ ] 彼は痛しかゆしの表情で、激しい腹痛を訴えていた。
- [ ] 怪我の痛しかゆしが治まらず、病院へ行くことにした。

問2 「身の毛がよだつ」の意味はどれですか？

- [ ] 恥ずかしさで、顔から火が出る
- [ ] 非常に驚いて、体が硬直する
- [ ] 怒りのあまり、髪の毛が逆立つ
- [x] 恐ろしさや不気味さで、ぞっとする

問3 「後ろ髪を引かれる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 強風で後ろ髪を引かれるような感覚があり、歩きにくかった。
- [ ] 後ろ髪を引かれるほど、彼女の髪は長く美しく伸びていた。
- [x] もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。
- [ ] 美容院で後ろ髪を引かれるように、強くカットしてもらった。

問4 彼はただでさえ遅刻が多いのに、今日は（　）をかけて遅れてきた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 鎖
- [x] 輪
- [ ] 紐
- [ ] 枠

問5 「気を紛らわす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [x] 悲しい気持ちを忘れるために、読書をして気を紛らわす。
- [ ] 彼は気を紛らわすのが得意で、すぐに人を怒らせる。
- [ ] 試験の準備で気を紛らわすほど、忙しい日々を送る。
- [ ] 気を紛らわすために、わざと大きな音を立てて歩いた。

問6 「羽を伸ばす」の意味はどれですか？

- [ ] 遠くへ出かけて、見聞を広めようと努力する
- [ ] 隠していた本性を表に出して、周囲を驚かせる
- [ ] 新しい環境で、自分の能力を最大限に発揮する
- [x] 束縛から解放されて、のびのびと心身を休める

問7 「身に余る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 身に余る服を着ていると、周囲から浮いてしまう。
- [ ] 身に余るほど雨がふり続けて、楽しみにしていた遠足は中止になった。
- [x] このような素晴らしい賞をいただき、身に余る光栄です。
- [ ] 身に余るほど足が速いので、運動会で一位になって喜んだ。

問8 今回の成功は彼のおかげなので、最後は彼に（　）を持たせる。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 葉
- [x] 花
- [ ] 木
- [ ] 実

問9 「気が気でない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [x] 合格発表を待つ間、不安で気が気でない。
- [ ] 彼は気が気でないので、いつも落ち着いて行動する。
- [ ] テストで満点を取れて、気が気でないほど嬉しい。
- [ ] 気が気でないほど、今日は天気が良くて気持ちいい。

問10 「釘付けになる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 板を釘付けにして、丈夫な棚を作った。
- [ ] 釘付けの作業が終わるまで、動くことができない。
- [ ] 壁にポスターを釘付けにして飾った。
- [x] 映画の迫力ある映像に、すっかり釘付けになった。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.16（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「裏をかく」の意味はどれですか？

- ○ 相手の予想を裏切るような行動をとって、出し抜くこと
- ○ 相手の秘密を暴いて、追い詰めること
- ○ 自分の計画を隠して、相手を油断させること
- ○ 物事の表面だけを見て、本質を見誤ること

問2 「（　）にもかけぬ」の（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 眼目
- ○ 耳目
- ○ 歯牙
- ○ 口角

問3 「顔を売る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 市場で新鮮な魚の顔を売る店主がいる。
- ○ 彼はSNSで積極的に発信し、業界で顔を売っている。
- ○ 美容整形外科で自分の顔を売る手術をした。
- ○ 面接官に顔を売るために、わざと派手な服を着た。

問4 「槍玉に挙げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 運動会で、彼は競技の槍玉に挙げて遠くに投げた。
- ○ 社長は今回の不手際について、担当者を槍玉に挙げた。
- ○ 博物館の展示ケースに、古い槍玉を挙げて飾った。
- ○ 彼は武道の練習として、毎日槍玉を挙げる訓練をした。

問5 昨日の失敗がいつまでも（　）を引いている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ○ 腹
- ○ 背
- ○ 尾

問6 「舌鼓を打つ」の意味はどれですか？

- ○ 美味しいものを食べて満足する
- ○ 急いで食事を済ませる
- ○ 舌をかんで、痛い思いをしてしまう
- ○ 言葉に詰まって言いよどむ

問7 「顰蹙を買う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 顰蹙を買うために、わざと素晴らしい成果を上げた。
- ○ 店員に顰蹙を買うような丁寧な接客をされて驚いた。
- ○ 電車内で大声で通話し、周囲の顰蹙を買ってしまった。
- ○ 彼は顰蹙を買うほど、誰に対しても親切で丁寧だ。

問8 音楽を聴いて（　）を紛らわす。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 気
- ○ 目
- ○ 手
- ○ 足

問9 「歯ぎしりする」の意味はどれですか？

- ○ 相手の弱点を見つけて、徹底的に追い詰める
- ○ 悔しさや怒りのあまり、非常に悔しがること
- ○ 自分の考えを曲げずに、頑固に主張し続ける
- ○ 硬いものを噛んで、歯をすり減らしてしまう

問10 「首が飛ぶ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ あまりの速さに首が飛ぶかと思った。
- ○ 怒りすぎて首が飛ぶほど叫んだ。
- ○ 事故の衝撃で人形の首が飛んだ。
- ○ 重大なミスをして、ついに首が飛んだ。

問11 彼の謝罪は（　）芝居だと周囲に見抜かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鳥
- ○ 猫
- ○ 猿
- ○ 犬

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.16（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「裏をかく」の意味はどれですか？

- [x] 相手の予想を裏切るような行動をとって、出し抜くこと
- [ ] 相手の秘密を暴いて、追い詰めること
- [ ] 自分の計画を隠して、相手を油断させること
- [ ] 物事の表面だけを見て、本質を見誤ること

問2 「（　）にもかけぬ」の（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 眼目
- [ ] 耳目
- [x] 歯牙
- [ ] 口角

問3 「顔を売る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 市場で新鮮な魚の顔を売る店主がいる。
- [x] 彼はSNSで積極的に発信し、業界で顔を売っている。
- [ ] 美容整形外科で自分の顔を売る手術をした。
- [ ] 面接官に顔を売るために、わざと派手な服を着た。

問4 「槍玉に挙げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 運動会で、彼は競技の槍玉に挙げて遠くに投げた。
- [x] 社長は今回の不手際について、担当者を槍玉に挙げた。
- [ ] 博物館の展示ケースに、古い槍玉を挙げて飾った。
- [ ] 彼は武道の練習として、毎日槍玉を挙げる訓練をした。

問5 昨日の失敗がいつまでも（　）を引いている。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 頭
- [ ] 腹
- [ ] 背
- [x] 尾

問6 「舌鼓を打つ」の意味はどれですか？

- [x] 美味しいものを食べて満足する
- [ ] 急いで食事を済ませる
- [ ] 舌をかんで、痛い思いをしてしまう
- [ ] 言葉に詰まって言いよどむ

問7 「顰蹙を買う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 顰蹙を買うために、わざと素晴らしい成果を上げた。
- [ ] 店員に顰蹙を買うような丁寧な接客をされて驚いた。
- [x] 電車内で大声で通話し、周囲の顰蹙を買ってしまった。
- [ ] 彼は顰蹙を買うほど、誰に対しても親切で丁寧だ。

問8 音楽を聴いて（　）を紛らわす。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 気
- [ ] 目
- [ ] 手
- [ ] 足

問9 「歯ぎしりする」の意味はどれですか？

- [ ] 相手の弱点を見つけて、徹底的に追い詰める
- [x] 悔しさや怒りのあまり、非常に悔しがること
- [ ] 自分の考えを曲げずに、頑固に主張し続ける
- [ ] 硬いものを噛んで、歯をすり減らしてしまう

問10 「首が飛ぶ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] あまりの速さに首が飛ぶかと思った。
- [ ] 怒りすぎて首が飛ぶほど叫んだ。
- [ ] 事故の衝撃で人形の首が飛んだ。
- [x] 重大なミスをして、ついに首が飛んだ。

問11 彼の謝罪は（　）芝居だと周囲に見抜かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 鳥
- [ ] 猫
- [x] 猿
- [ ] 犬

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.17（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「一矢を報いる」の意味はどれですか？

- ○ 相手からの攻撃に対して、わずかでも反撃や抵抗をする
- ○ 相手の意見を尊重し、自分の主張をすべて取り下げる
- ○ 相手に対して、最初の挨拶として贈り物をする
- ○ 相手の攻撃を完全に防ぎ切り、勝利を収める

問2 監視の（　）をかすめて脱出した。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 口
- ○ 耳
- ○ 目

問3 「音沙汰がない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は忙しくて音沙汰がないふりをしている。
- ○ 転校した友人から、その後音沙汰がない。
- ○ 部屋の中は静かで音沙汰がない。
- ○ 街中が静まり返り、音沙汰がない状態だ。

問4 「屋台骨が傾く」の意味はどれですか？

- ○ 経済的な基盤が不安定で、収入が減り続ける
- ○ 計画の根幹が間違っており、失敗する可能性が高い
- ○ 組織や生活の基盤が揺らぎ、存続が危うくなる
- ○ 家の構造が弱くなり、倒壊の危険がある

問5 突然の大きな音に（　）をつぶした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肝
- ○ 腹
- ○ 足
- ○ 腰

問6 合格の知らせを聞いて、母はやっと（　）を開いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 鼻
- ○ 眉
- ○ 歯

問7 「背筋が寒い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 薄着で外に出たので、冷たい風に吹かれて背筋が寒い。
- ○ 夜道で誰かにつけられている気がして、背筋が寒くなった。
- ○ マフラーを忘れてしまったので、背筋が寒くてたまらない。
- ○ エアコンの風が直接当たって、背筋が寒いので消してほしい。

問8 「血道を上げる」の意味はどれですか？

- ○ 健康のために血行を良くすること
- ○ 無理をして体力を使い果たすこと
- ○ 激しい怒りで顔を真っ赤にすること
- ○ ある物事に夢中になり、他のことが手につかなくなること

問9 「目の色を変える」の意味はどれですか？

- ○ 急に驚いて周囲の状況を注意深く観察する
- ○ 怒りで理性を失い、相手を激しく攻撃する
- ○ ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする
- ○ 相手を威嚇するために鋭い視線を向ける

問10 「気を利かす」の意味はどれですか？

- ○ 自分の利益になるように、うまく立ち回ること
- ○ 物事の細部にまで注意を払って処理すること
- ○ 相手を喜ばせるために、面白い冗談を言うこと
- ○ 相手の気持ちやその場の状況を察して、気の利いた行動をとること

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.17（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「一矢を報いる」の意味はどれですか？

- [x] 相手からの攻撃に対して、わずかでも反撃や抵抗をする
- [ ] 相手の意見を尊重し、自分の主張をすべて取り下げる
- [ ] 相手に対して、最初の挨拶として贈り物をする
- [ ] 相手の攻撃を完全に防ぎ切り、勝利を収める

問2 監視の（　）をかすめて脱出した。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 鼻
- [ ] 口
- [ ] 耳
- [x] 目

問3 「音沙汰がない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 彼は忙しくて音沙汰がないふりをしている。
- [x] 転校した友人から、その後音沙汰がない。
- [ ] 部屋の中は静かで音沙汰がない。
- [ ] 街中が静まり返り、音沙汰がない状態だ。

問4 「屋台骨が傾く」の意味はどれですか？

- [ ] 経済的な基盤が不安定で、収入が減り続ける
- [ ] 計画の根幹が間違っており、失敗する可能性が高い
- [x] 組織や生活の基盤が揺らぎ、存続が危うくなる
- [ ] 家の構造が弱くなり、倒壊の危険がある

問5 突然の大きな音に（　）をつぶした。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 肝
- [ ] 腹
- [ ] 足
- [ ] 腰

問6 合格の知らせを聞いて、母はやっと（　）を開いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 肩
- [ ] 鼻
- [x] 眉
- [ ] 歯

問7 「背筋が寒い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 薄着で外に出たので、冷たい風に吹かれて背筋が寒い。
- [x] 夜道で誰かにつけられている気がして、背筋が寒くなった。
- [ ] マフラーを忘れてしまったので、背筋が寒くてたまらない。
- [ ] エアコンの風が直接当たって、背筋が寒いので消してほしい。

問8 「血道を上げる」の意味はどれですか？

- [ ] 健康のために血行を良くすること
- [ ] 無理をして体力を使い果たすこと
- [ ] 激しい怒りで顔を真っ赤にすること
- [x] ある物事に夢中になり、他のことが手につかなくなること

問9 「目の色を変える」の意味はどれですか？

- [ ] 急に驚いて周囲の状況を注意深く観察する
- [ ] 怒りで理性を失い、相手を激しく攻撃する
- [x] ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする
- [ ] 相手を威嚇するために鋭い視線を向ける

問10 「気を利かす」の意味はどれですか？

- [ ] 自分の利益になるように、うまく立ち回ること
- [ ] 物事の細部にまで注意を払って処理すること
- [ ] 相手を喜ばせるために、面白い冗談を言うこと
- [x] 相手の気持ちやその場の状況を察して、気の利いた行動をとること

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.18（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「お鉢が回る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ お鉢が回るのを見て、誰が一番多く食べるか賭けた。
- ○ 欠員が出たため、ついに私にお鉢が回ってきた。
- ○ お鉢が回るように、食卓の料理をきれいに並べた。
- ○ お鉢が回るまで、熱いので触らないように注意した。

問2　「骨身に染みる」の意味として最も適切なものはどれですか？

- ○ 寒さや人の情けなどが、深く身や心に感じられる
- ○ 非常に苦しい状況に耐えて、じっとがまんすること
- ○ 自分のあやまちを反省して、素直にあやまること
- ○ 他人のために苦労を惜しまず、一生懸命働くこと

問3　「花を持たせる」の意味はどれですか？

- ○ 相手に重要な役割を与えて、期待を寄せる
- ○ 相手に責任を押し付けて、自分は逃げる
- ○ 相手を立てて、功績や名誉を譲る
- ○ 相手に華やかな贈り物をして喜ばせる

問4　彼はその道では（　）に聞こえる名人だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 耳
- ○ 口
- ○ 音

問5　彼は社内でも有名な（　）利きだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腕
- ○ 頭
- ○ 指
- ○ 腰

問6　「一泡吹かせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 石鹸で一泡吹かせるように、よく手を洗った。
- ○ 格上の相手に作戦を仕掛け、一泡吹かせてやった。
- ○ 一泡吹かせるほど、彼は驚いて目を丸くした。
- ○ 一泡吹かせるために、冷たい水を相手にかけた。

問7　「肩を叩く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 後ろから声をかけるために、友人の肩を叩いた。
- ○ 重い荷物を運ぶ前に、肩を叩いて体をほぐした。
- ○ 疲れている同僚の肩を叩いて、マッサージをした。
- ○ 定年を前に、会社から肩を叩かれて退職を決意した。

問8　天涯孤独となった彼は、親戚の家に（　）を寄せた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足
- ○ 心
- ○ 身
- ○ 手

問9　売れない商品に見切りを（　）。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ つける
- ○ とる
- ○ だす
- ○ はる

問10　「これまでの関係をやめる」という意味で「手を引く」を正しく使っている文はどれですか？

- ○ 困っている人を助けるために、進んで手を引いた。
- ○ これ以上損失を出さないよう、この事業から手を引く。
- ○ 彼は重い荷物を運ぶために、台車の手を引いた。
- ○ 綱引きで、相手チームが力いっぱい手を引いた。

問11　「見る目がある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 健康診断で視力を測り、見る目があると言われた。
- ○ 彼は暗い場所でも物を見る目がある。
- ○ 遠くの看板を見る目があるから、道に迷わない。
- ○ 無名の新人を発掘するとは、君は見る目があるね。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.18（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「お鉢が回る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ お鉢が回るのを見て、誰が一番多く食べるか賭けた。
- ● 欠員が出たため、ついに私にお鉢が回ってきた。
- ○ お鉢が回るように、食卓の料理をきれいに並べた。
- ○ お鉢が回るまで、熱いので触らないように注意した。

問2 「骨身に染みる」の意味として最も適切なものはどれですか？

- ● 寒さや人の情けなどが、深く身や心に感じられる
- ○ 非常に苦しい状況に耐えて、じっとがまんすること
- ○ 自分のあやまちを反省して、素直にあやまること
- ○ 他人のために苦労を惜しまず、一生懸命働くこと

問3 「花を持たせる」の意味はどれですか？

- ○ 相手に重要な役割を与えて、期待を寄せる
- ○ 相手に責任を押し付けて、自分は逃げる
- ● 相手を立てて、功績や名誉を譲る
- ○ 相手に華やかな贈り物をして喜ばせる

問4 彼はその道では（　）に聞こえる名人だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 耳
- ○ 口
- ● 音

問5 彼は社内でも有名な（　）利きだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 腕
- ○ 頭
- ○ 指
- ○ 腰

問6 「一泡吹かせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 石鹸で一泡吹かせるように、よく手を洗った。
- ● 格上の相手に作戦を仕掛け、一泡吹かせてやった。
- ○ 一泡吹かせるほど、彼は驚いて目を丸くした。
- ○ 一泡吹かせるために、冷たい水を相手にかけた。

問7 「肩を叩く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 後ろから声をかけるために、友人の肩を叩いた。
- ○ 重い荷物を運ぶ前に、肩を叩いて体をほぐした。
- ○ 疲れている同僚の肩を叩いて、マッサージをした。
- ● 定年を前に、会社から肩を叩かれて退職を決意した。

問8 天涯孤独となった彼は、親戚の家に（　）を寄せた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足
- ○ 心
- ● 身
- ○ 手

問9 売れない商品に見切りを（　）。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● つける
- ○ とる
- ○ だす
- ○ はる

問10 「これまでの関係をやめる」という意味で「手を引く」を正しく使っている文はどれですか？

- ○ 困っている人を助けるために、進んで手を引いた。
- ● これ以上損失を出さないよう、この事業から手を引く。
- ○ 彼は重い荷物を運ぶために、台車の手を引いた。
- ○ 綱引きで、相手チームが力いっぱい手を引いた。

問11 「見る目がある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 健康診断で視力を測り、見る目があると言われた。
- ○ 彼は暗い場所でも物を見る目がある。
- ○ 遠くの看板を見る目があるから、道に迷わない。
- ● 無名の新人を発掘するとは、君は見る目があるね。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.19（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「一矢を報いる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 一矢を報いるために、弓道場で練習に励んでいる。
- ○ 友達に一矢を報いるために、プレゼントを贈ってお礼をした。
- ○ 強豪チーム相手に、終盤で一矢を報いる得点を決めた。
- ○ 一矢を報いるほど、相手の攻撃は激しいものだった。

問2 「胸が潰れる」の意味はどれですか？

- ○ 激しい怒りで、理性を失いそうになること
- ○ 悲しみや心配で、たまらなく苦しくなること
- ○ 大きな失敗をして、自信を完全に失うこと
- ○ 強い衝撃を受けて、呼吸ができなくなること

問3 採算が取れないため、この計画から（　）を引くことにした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ○ 足
- ○ 腰
- ○ 肩

問4 「口を添える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 料理に口を添えて、味を調えることにした。
- ○ 口を添えて、手紙の封をしっかりと閉じた。
- ○ 会話の途中で口を添えて、相手を怒らせてしまった。
- ○ 彼が採用されるよう、部長に口を添えておいた。

問5 「嵩にかかる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 嵩にかかって高い場所へ登り、景色を眺めた。
- ○ 重い荷物を嵩にかかって、必死に運搬した。
- ○ 相手が動揺しているのを見て、嵩にかかって攻める。
- ○ 彼は嵩にかかって、自分の意見を押し通した。

問6 欠員や不足を補うという意味の慣用句「穴を埋める」を、正しく使っている文はどれですか？

- ○ テストの穴を埋めるために、得意な科目だけを勉強した。
- ○ 急な欠席者の穴を埋めるために、代役を立てた。
- ○ チームの穴を埋めるために、エース選手を外した。
- ○ 予算の穴を埋めるために、無駄な出費を増やした。

問7 トラブルを避けるために（　）を打っておく。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 先手
- ○ 苦手
- ○ 勝手
- ○ 後手

問8 「音に聞こえる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 遠くから祭りの音が聞こえてくる。
- ○ 彼はその分野では音に聞こえる専門家だ。
- ○ 音に聞こえるほど大きな声で叫んだ。
- ○ 壁の向こうから音が聞こえるので静かにする。

問9 強気な発言をしていたが、反論されて（　）砕けになった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 首
- ○ 膝
- ○ 腰

問10 一時は人気だったその店も、今はすっかり（　）を潜めている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 色
- ○ 味
- ○ 鳴り
- ○ 音

問11 友人の苦境を聞き、（　）につまされる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 身
- ○ 目
- ○ 気
- ○ 耳

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.19（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「一矢を報いる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 一矢を報いるために、弓道場で練習に励んでいる。
- ○ 友達に一矢を報いるために、プレゼントを贈ってお礼をした。
- ● 強豪チーム相手に、終盤で一矢を報いる得点を決めた。
- ○ 一矢を報いるほど、相手の攻撃は激しいものだった。

問2 「胸が潰れる」の意味はどれですか？

- ○ 激しい怒りで、理性を失いそうになること
- ● 悲しみや心配で、たまらなく苦しくなること
- ○ 大きな失敗をして、自信を完全に失うこと
- ○ 強い衝撃を受けて、呼吸ができなくなること

問3 採算が取れないため、この計画から（　）を引くことにした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 手
- ○ 足
- ○ 腰
- ○ 肩

問4 「口を添える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 料理に口を添えて、味を調えることにした。
- ○ 口を添えて、手紙の封をしっかりと閉じた。
- ○ 会話の途中で口を添えて、相手を怒らせてしまった。
- ● 彼が採用されるよう、部長に口を添えておいた。

問5 「嵩にかかる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 嵩にかかって高い場所へ登り、景色を眺めた。
- ○ 重い荷物を嵩にかかって、必死に運搬した。
- ● 相手が動揺しているのを見て、嵩にかかって攻める。
- ○ 彼は嵩にかかって、自分の意見を押し通した。

問6 欠員や不足を補うという意味の慣用句「穴を埋める」を、正しく使っている文はどれですか？

- ○ テストの穴を埋めるために、得意な科目だけを勉強した。
- ● 急な欠席者の穴を埋めるために、代役を立てた。
- ○ チームの穴を埋めるために、エース選手を外した。
- ○ 予算の穴を埋めるために、無駄な出費を増やした。

問7 トラブルを避けるために（　）を打っておく。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 先手
- ○ 苦手
- ○ 勝手
- ○ 後手

問8 「音に聞こえる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 遠くから祭りの音が聞こえてくる。
- ● 彼はその分野では音に聞こえる専門家だ。
- ○ 音に聞こえるほど大きな声で叫んだ。
- ○ 壁の向こうから音が聞こえるので静かにする。

問9 強気な発言をしていたが、反論されて（　）砕けになった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 首
- ○ 膝
- ● 腰

問10 一時は人気だったその店も、今はすっかり（　）を潜めている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 色
- ○ 味
- ● 鳴り
- ○ 音

問11 友人の苦境を聞き、（　）につまされる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 身
- ○ 目
- ○ 気
- ○ 耳

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.20（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 自信満々の相手に一（　）吹かせてやりたい。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 息　○ 声　○ 水　○ 泡

問2 「首が飛ぶ」の意味はどれですか？

○ 責任を負わされること　○ 急に移動すること　○ 解雇されること　○ 非常に驚くこと

問3 「錦を飾る」の意味はどれですか？

○ 自分の功績を誇張して、周囲に認めさせようとする　○ 成功して故郷に帰る、または立派な姿で帰ってくる
○ 美しい衣装を身にまとい、華やかな舞台に立つ　○ 高価な装飾品で身を飾り、富を周囲に見せびらかす

問4 「立つ瀬がない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 皆の前で嘘を暴かれ、立つ瀬がない。　○ 新しい職場に馴染めず、立つ瀬がない日々だ。
○ 会議で意見を否定され、立つ瀬がないほど怒った。　○ 川の深さで立つ瀬がない場所がある。

問5 会議中に余計な発言をして話の（　）を折るな。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 首　○ 背　○ 膝　○ 腰

問6 急な退職者が出たため、新しい人を雇って（　）を埋める。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 枠　○ 穴　○ 席　○ 場

問7 「目を向ける」を、ある対象に関心を持つ意味で使っている文はどれですか？

○ カメラのレンズに目を向けて、ポーズをとる。　○ 彼は恥ずかしくて、壁の方に目を向けてしまった。
○ 環境保護活動に目を向ける人が増えている。　○ 遠くの山に目を向けると、美しい景色が広がっていた。

問8 慣用句（たとえ）としての「芽が出る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 努力が報われ、ようやく芽が出た。　○ 芽が出るように水をたくさんまいた。
○ 庭の土から小さな芽が出た。　○ この計画は芽が出るほど難しい。

問9 「耳目を集める」の意味はどれですか？

○ 多くの人の意見を一つにまとめる　○ 人々の秘密を暴いて公にする
○ 多くの人の関心や注目を集める　○ 人々の噂話をこっそりと集める

問10 勝利を（　）中に収める。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 手　○ 足　○ 背　○ 腹

問11 「尻が軽い」の意味はどれですか？

○ 体重が軽くて、身のこなしが非常に速いこと　○ 人の話を聞かず、自分の考えを押し通すこと
○ 自分の責任を軽く考えて、反省しないこと　○ 気軽にすぐ動くこと。また、軽はずみなこと

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.20（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 自信満々の相手に一（　）吹かせてやりたい。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 息
- ○ 声
- ○ 水
- ● 泡

問2 「首が飛ぶ」の意味はどれですか？

- ○ 責任を負わされること
- ○ 急に移動すること
- ● 解雇されること
- ○ 非常に驚くこと

問3 「錦を飾る」の意味はどれですか？

- ○ 自分の功績を誇張して、周囲に認めさせようとする
- ● 成功して故郷に帰る、または立派な姿で帰ってくる
- ○ 美しい衣装を身にまとい、華やかな舞台に立つ
- ○ 高価な装飾品で身を飾り、富を周囲に見せびらかす

問4 「立つ瀬がない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 皆の前で嘘を暴かれ、立つ瀬がない。
- ○ 新しい職場に馴染めず、立つ瀬がない日々だ。
- ○ 会議で意見を否定され、立つ瀬がないほど怒った。
- ○ 川の深さで立つ瀬がない場所がある。

問5 会議中に余計な発言をして話の（　）を折るな。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首
- ○ 背
- ○ 膝
- ● 腰

問6 急な退職者が出たため、新しい人を雇って（　）を埋める。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 枠
- ● 穴
- ○ 席
- ○ 場

問7 「目を向ける」を、ある対象に関心を持つ意味で使っている文はどれですか？

- ○ カメラのレンズに目を向けて、ポーズをとる。
- ○ 彼は恥ずかしくて、壁の方に目を向けてしまった。
- ● 環境保護活動に目を向ける人が増えている。
- ○ 遠くの山に目を向けると、美しい景色が広がっていた。

問8 慣用句（たとえ）としての「芽が出る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 努力が報われ、ようやく芽が出た。
- ○ 芽が出るように水をたくさんまいた。
- ○ 庭の土から小さな芽が出た。
- ○ この計画は芽が出るほど難しい。

問9 「耳目を集める」の意味はどれですか？

- ○ 多くの人の意見を一つにまとめる
- ○ 人々の秘密を暴いて公にする
- ● 多くの人の関心や注目を集める
- ○ 人々の噂話をこっそりと集める

問10 勝利を（　）中に収める。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 手
- ○ 足
- ○ 背
- ○ 腹

問11 「尻が軽い」の意味はどれですか？

- ○ 体重が軽くて、身のこなしが非常に速いこと
- ○ 人の話を聞かず、自分の考えを押し通すこと
- ○ 自分の責任を軽く考えて、反省しないこと
- ● 気軽にすぐ動くこと。また、軽はずみなこと

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.21（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「顔がきく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 顔がきく人は、いつも大きな声で話す。
- ○ 常連客である彼は、この店で顔がきく。
- ○ 鏡を見て顔がきくかどうかを確認した。
- ○ 彼は顔がきくので、いつも笑顔をたやさない。

問2 「逃げ口上」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 逃げ口上を閉めて部屋から外へ出た。
- ○ 彼は逃げ口上で素早く敵を追い払った。
- ○ 彼は問い詰められると、逃げ口上を並べてごまかした。
- ○ 逃げ口上を唱えて魔法の扉を開いた。

問3 「身につまされる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 同じ苦労をした経験があるため、彼の話には身につまされる。
- ○ 彼女は身につまされるほど、美しいドレスを身にまとった。
- ○ 彼は身につまされるほど、鋭い刃物で指を切ってしまった。
- ○ 身につまされるような冷たい風が、冬の街に吹き荒れる。

問4 大勢の前で失敗し、身の（　）所がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 逃げ
- ○ 隠し
- ○ 休め
- ○ 置き

問5 やる気のない部下の（　）をたたいて、プロジェクトを前進させる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 尻
- ○ 腰
- ○ 頭

問6 「息を殺す」の意味はどれですか？

- ○ 呼吸の音を立てないようにして、じっと静かにしている
- ○ 相手の言葉を遮って、自分の意見を無理やり通す
- ○ 激しい怒りを抑えて、相手に対して無関心を装う
- ○ 自分の存在を消すために、呼吸を完全に止める

問7 「舌を出す」の意味はどれですか？

- ○ 正直にすべてを打ち明けること
- ○ おいしいものを食べて舌を鳴らすこと
- ○ 言葉がスムーズに出てこない様子
- ○ あざけったり失敗したりしたときのしぐさ

問8 「胸襟を開く」の意味はどれですか？

- ○ 相手を信頼して、自分の財産をすべて預ける
- ○ 服の襟を正して、礼儀正しく接する
- ○ 心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける
- ○ 胸の内に秘めた怒りを爆発させる

問9 「一杯食わす」の意味はどれですか？

- ○ 相手にたくさんの食事をごちそうすること
- ○ うまいことを言って、まんまと人をだます
- ○ 相手に恥をかかせて、自信を失わせること
- ○ 相手の意見を無理やり聞き入れさせること

問10 「頭打ちになる」の意味はどれですか？

- ○ 激しい議論の末に、ようやく結論にたどり着く
- ○ 高い目標を掲げすぎて、現実との差に苦しむ
- ○ 物事の成長や上昇が限界に達し、それ以上伸びなくなる
- ○ 計画が途中で失敗し、最初からやり直すことになる

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.21（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「顔がきく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 顔がきく人は、いつも大きな声で話す。
- ● 常連客である彼は、この店で顔がきく。
- ○ 鏡を見て顔がきくかどうかを確認した。
- ○ 彼は顔がきくので、いつも笑顔をたやさない。

問2 「逃げ口上」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 逃げ口上を閉めて部屋から外へ出た。
- ○ 彼は逃げ口上で素早く敵を追い払った。
- ● 彼は問い詰められると、逃げ口上を並べてごまかした。
- ○ 逃げ口上を唱えて魔法の扉を開いた。

問3 「身につまされる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 同じ苦労をした経験があるため、彼の話には身につまされる。
- ○ 彼女は身につまされるほど、美しいドレスを身にまとった。
- ○ 彼は身につまされるほど、鋭い刃物で指を切ってしまった。
- ○ 身につまされるような冷たい風が、冬の街に吹き荒れる。

問4 大勢の前で失敗し、身の（　）所がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 逃げ
- ○ 隠し
- ○ 休め
- ● 置き

問5 やる気のない部下の（　）をたたいて、プロジェクトを前進させる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ● 尻
- ○ 腰
- ○ 頭

問6 「息を殺す」の意味はどれですか？

- ● 呼吸の音を立てないようにして、じっと静かにしている
- ○ 相手の言葉を遮って、自分の意見を無理やり通す
- ○ 激しい怒りを抑えて、相手に対して無関心を装う
- ○ 自分の存在を消すために、呼吸を完全に止める

問7 「舌を出す」の意味はどれですか？

- ○ 正直にすべてを打ち明けること
- ○ おいしいものを食べて舌を鳴らすこと
- ○ 言葉がスムーズに出てこない様子
- ● あざけったり失敗したりしたときのしぐさ

問8 「胸襟を開く」の意味はどれですか？

- ○ 相手を信頼して、自分の財産をすべて預ける
- ○ 服の襟を正して、礼儀正しく接する
- ● 心を開いて、隠し立てせずに打ち明ける
- ○ 胸の内に秘めた怒りを爆発させる

問9 「一杯食わす」の意味はどれですか？

- ○ 相手にたくさんの食事をごちそうすること
- ● うまいことを言って、まんまと人をだます
- ○ 相手に恥をかかせて、自信を失わせること
- ○ 相手の意見を無理やり聞き入れさせること

問10 「頭打ちになる」の意味はどれですか？

- ○ 激しい議論の末に、ようやく結論にたどり着く
- ○ 高い目標を掲げすぎて、現実との差に苦しむ
- ● 物事の成長や上昇が限界に達し、それ以上伸びなくなる
- ○ 計画が途中で失敗し、最初からやり直すことになる

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.22（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 意気込んで臨んだが、(　)透かしを食った。(　)に入る言葉はどれですか？

○ 肩　○ 腕　○ 背　○ 腰

問2 物音を聞き逃さないように(　)を凝らした。(　)に入る言葉はどれですか？

○ 鼻　○ 息　○ 耳　○ 目

問3 「目がくらむ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 友達のひと言で目がくらんで、自分のまちがいに気づいた。
○ 毎日絵を見ているうちに、目がくらんで見る力がついた。
○ 百点のテストを見て、目がくらんで何度も点数を見直した。
○ 大金に目がくらんで、彼は一生の信頼を失う決断をした。

問4 「先手を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 彼は先手を打つのが好きで、いつも一番に並ぶ。
○ 先手を打つために、まずは相手の顔を叩いた。
○ 相手が来る前に先手を打って、ドアを閉めた。
○ 値上げが予想されたので、先手を打って買いだめした。

問5 「骨身に染みる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 今回の失敗で、自分の未熟さが骨身に染みた。
○ 骨身に染みるような、硬いステーキを噛み切った。
○ 骨身に染みるほど、大声で笑った。
○ 骨身に染みるまで、しっかりと薬を塗り込んだ。

問6 「口を開く」の意味はどれですか？

○ 秘密を誰かに漏らしてしまう
○ 驚いて言葉を失ってしまう
○ 今まで黙っていた人が話し始める
○ 食事をするために口を大きく開ける

問7 どんなトラブルにも動じないとは、彼も(　)が据わっている。(　)に入る言葉はどれですか？

○ 頭　○ 肝　○ 心　○ 胸

問8 悔しさのあまり、夜中に(　)ぎしりをする。(　)に入る言葉はどれですか？

○ 喉　○ 鼻　○ 歯　○ 舌

問9 「逆鱗に触れる」の意味はどれですか？

○ 相手の機嫌を損ねて恥をかかせる
○ 相手の弱点をついて困らせる
○ 非常に危険な状況に身を置く
○ 目上の人を激しく怒らせる

問10 「立つ瀬がない」の意味はどれですか？

○ 自分の立場が悪く、そこにいることができない
○ 自分の意見が通らず、悔しい思いをする
○ 周囲から孤立し、助けを求めることができない
○ 自分の居場所がなく、落ち着かない

問11 進学と就職のどちらが良いか(　)にかける。(　)に入る言葉はどれですか？

○ 秤量　○ 天秤　○ 分銅　○ 物差し

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.22（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 意気込んで臨んだが、(　)透かしを食った。(　)に入る言葉はどれですか？

- ● 肩
- ○ 腕
- ○ 背
- ○ 腰

問2 物音を聞き逃さないように(　)を凝らした。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ● 息
- ○ 耳
- ○ 目

問3 「目がくらむ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 友達のひと言で目がくらんで、自分のまちがいに気づいた。
- ○ 毎日絵を見ているうちに、目がくらんで見る力がついた。
- ○ 百点のテストを見て、目がくらんで何度も点数を見直した。
- ● 大金に目がくらんで、彼は一生の信頼を失う決断をした。

問4 「先手を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は先手を打つのが好きで、いつも一番に並ぶ。
- ○ 先手を打つために、まずは相手の顔を叩いた。
- ○ 相手が来る前に先手を打って、ドアを閉めた。
- ● 値上げが予想されたので、先手を打って買いだめした。

問5 「骨身に染みる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 今回の失敗で、自分の未熟さが骨身に染みた。
- ○ 骨身に染みるような、硬いステーキを噛み切った。
- ○ 骨身に染みるほど、大声で笑った。
- ○ 骨身に染みるまで、しっかりと薬を塗り込んだ。

問6 「口を開く」の意味はどれですか？

- ○ 秘密を誰かに漏らしてしまう
- ○ 驚いて言葉を失ってしまう
- ● 今まで黙っていた人が話し始める
- ○ 食事をするために口を大きく開ける

問7 どんなトラブルにも動じないとは、彼も(　)が据わっている。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ● 肝
- ○ 心
- ○ 胸

問8 悔しさのあまり、夜中に(　)ぎしりをする。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 喉
- ○ 鼻
- ● 歯
- ○ 舌

問9 「逆鱗に触れる」の意味はどれですか？

- ○ 相手の機嫌を損ねて恥をかかせる
- ○ 相手の弱点をついて困らせる
- ○ 非常に危険な状況に身を置く
- ● 目上の人を激しく怒らせる

問10 「立つ瀬がない」の意味はどれですか？

- ● 自分の立場が悪く、そこにいることができない
- ○ 自分の意見が通らず、悔しい思いをする
- ○ 周囲から孤立し、助けを求めることができない
- ○ 自分の居場所がなく、落ち着かない

問11 進学と就職のどちらが良いか(　)にかける。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 秤量
- ● 天秤
- ○ 分銅
- ○ 物差し

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.23（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　必要な人は書く

問1 「腕自慢」の意味はどれですか？

- ○ 自分の経験を過大に評価すること
- ○ 自分の技術や能力が優れていると誇ること
- ○ 自分の仕事の速さを他人にアピールすること
- ○ 自分の身なりを派手に飾って目立つこと

問2 「後ろ髪を引かれる」の意味はどれですか？

- ○ 誰かに呼び止められてその場を離れられなくなる
- ○ 誰かの意見に強く反対されて迷いが生じる
- ○ 過去の失敗に執着して前に進めなくなる
- ○ 心残りで、きっぱりと諦めきれない気持ちになる

問3 問いつめられた犯人は、ついに（　）を割った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ○ 耳
- ○ 口
- ○ 胸

問4 「芽を摘む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。
- ○ 芽を摘むことで野菜の収穫量を増やした。
- ○ 春の訪れとともに芽を摘むのが毎年の楽しみだ。
- ○ 庭の雑草の芽を摘むことで綺麗に整えた。

問5 怪談を聞いて（　）の毛がよだつ思いがした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ○ 身
- ○ 足
- ○ 手

問6 「泥をかぶる」の意味はどれですか？

- ○ 他人の罪や責任を代わりに引き受ける
- ○ 理不尽な批判を受けて深く傷つく
- ○ 自分の失敗を他人のせいにして隠す
- ○ 苦しい状況に追い込まれて逃げ場を失う

問7 「手が込む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 手が込んで疲れたので、少し休憩をとることにした。
- ○ 彼は手が込んでいて、なかなか本音を言わない。
- ○ この料理は手が込んでいて、非常に味わい深い。
- ○ 忙しいので、もっと手が込んで仕事をしてほしい。

問8 「歯が浮く」の意味はどれですか？

- ○ 相手の言葉に納得できず反発したくなる
- ○ 緊張して言葉がうまく出てこなくなる
- ○ 嬉しくてじっとしていられなくなる
- ○ 軽薄な言動やキザな様子に不快感や気恥ずかしさを覚える

問9 「顔を売る」の意味はどれですか？

- ○ 顔の広さを利用して無理な要求を通す
- ○ 自分の顔を他人に売って金銭を得る
- ○ 自分の名前や存在を広く知られるようにする
- ○ 自分の顔を隠して正体を明かさない

問10 試験が終わったので、今日はゆっくり（　）を伸ばそう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 羽
- ○ 背
- ○ 首
- ○ 手

問11 プロジェクトの完了に（　）が立った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鎬
- ○ 折り合い
- ○ 辻褄
- ○ 目処

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.23（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「腕自慢」の意味はどれですか？

- ○ 自分の経験を過大に評価すること
- ● 自分の技術や能力が優れていると誇ること
- ○ 自分の仕事の速さを他人にアピールすること
- ○ 自分の身なりを派手に飾って目立つこと

問2 「後ろ髪を引かれる」の意味はどれですか？

- ○ 誰かに呼び止められてその場を離れられなくなる
- ○ 誰かの意見に強く反対されて迷いが生じる
- ○ 過去の失敗に執着して前に進めなくなる
- ● 心残りで、きっぱりと諦めきれない気持ちになる

問3 問いつめられた犯人は、ついに（　）を割った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ○ 耳
- ● 口
- ○ 胸

問4 「芽を摘む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。
- ○ 芽を摘むことで野菜の収穫量を増やした。
- ○ 春の訪れとともに芽を摘むのが毎年の楽しみだ。
- ○ 庭の雑草の芽を摘むことで綺麗に整えた。

問5 怪談を聞いて（　）の毛がよだつ思いがした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ● 身
- ○ 足
- ○ 手

問6 「泥をかぶる」の意味はどれですか？

- ● 他人の罪や責任を代わりに引き受ける
- ○ 理不尽な批判を受けて深く傷つく
- ○ 自分の失敗を他人のせいにして隠す
- ○ 苦しい状況に追い込まれて逃げ場を失う

問7 「手が込む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 手が込んで疲れたので、少し休憩をとることにした。
- ○ 彼は手が込んでいて、なかなか本音を言わない。
- ● この料理は手が込んでいて、非常に味わい深い。
- ○ 忙しいので、もっと手が込んで仕事をしてほしい。

問8 「歯が浮く」の意味はどれですか？

- ○ 相手の言葉に納得できず反発したくなる
- ○ 緊張して言葉がうまく出てこなくなる
- ○ 嬉しくてじっとしていられなくなる
- ● 軽薄な言動やキザな様子に不快感や気恥ずかしさを覚える

問9 「顔を売る」の意味はどれですか？

- ○ 顔の広さを利用して無理な要求を通す
- ○ 自分の顔を他人に売って金銭を得る
- ● 自分の名前や存在を広く知られるようにする
- ○ 自分の顔を隠して正体を明かさない

問10 試験が終わったので、今日はゆっくり（　）を伸ばそう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 羽
- ○ 背
- ○ 首
- ○ 手

問11 プロジェクトの完了に（　）が立った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鎬
- ○ 折り合い
- ○ 辻褄
- ● 目処

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.24（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1　チーム全員で（　）を合わせて目標を達成する。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 足取り　○ 歩調　○ 姿勢　○ 歩み

問2　「腰砕け」の意味はどれですか？

○ 計画が失敗して全てが無駄になること
○ 相手の意見に同調して態度を変えること
○ 勢いよく始めたことが、途中で弱まってしまうこと
○ 腰を痛めて歩けなくなること

問3　趣味の収集に（　）道を上げる。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 肉　○ 筋　○ 骨　○ 血

問4　「顔向けできない」の意味はどれですか？

○ 恥ずべきことをして、相手に合わせる顔がないこと
○ 相手に対して非常に怒っており、会いたくないこと
○ 自分の失敗を隠すために、人前に出られないこと
○ 相手との関係が絶たれてしまい、会う機会がないこと

問5　「尾を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 犬が散歩中に飼い主の尾を引いて歩いた。
○ あの時の不祥事が、今もなお尾を引いている。
○ 彼は重い荷物の尾を引いて部屋に入ってきた。
○ 長い行列の尾を引いて最後尾に並んだ。

問6　「尻をたたく」の意味はどれですか？

○ 他人の手柄を横取りして、自分の利益にする
○ 本人を励ましたり刺激したりして、やる気を出させる
○ 準備が不十分なまま、無理やり物事を進める
○ 相手の失敗を厳しく責めて、反省を促す

問7　不用意な発言で上司の（　）に触れてしまった。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 逆鱗　○ 足元　○ 横顔　○ 本心

問8　「胸が潰れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 胸が潰れるほどきつく抱きしめて、再会を喜んだ。
○ 重い荷物を胸に抱えていたら、胸が潰れてしまった。
○ 転んで胸を強く打ち、胸が潰れるような痛みが走る。
○ 被災地の惨状を目の当たりにし、胸が潰れる思いだ。

問9　「後ろ指を指される」の意味はどれですか？

○ 他人の失敗を背後から指摘して笑いものにする
○ 人から信頼を失い孤立無援の状態になる
○ 陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする
○ 背後にいる誰かに指を指して合図を送る

問10　（　）味噌で恐縮ですが、私の企画は好評でした。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 手前　○ 自分　○ 身内　○ 自家

問11　社会問題に（　）を向けることが大切だ。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 手　○ 目　○ 耳　○ 足

いちごドリル プリント

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

紙の番号 K-0-3-58

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.24（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 チーム全員で（　）を合わせて目標を達成する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足取り
- ● 歩調
- ○ 姿勢
- ○ 歩み

問2 「腰砕け」の意味はどれですか？

- ○ 計画が失敗して全てが無駄になること
- ○ 相手の意見に同調して態度を変えること
- ● 勢いよく始めたことが、途中で弱まってしまうこと
- ○ 腰を痛めて歩けなくなること

問3 趣味の収集に（　）道を上げる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肉
- ○ 筋
- ○ 骨
- ● 血

問4 「顔向けできない」の意味はどれですか？

- ● 恥ずべきことをして、相手に合わせる顔がないこと
- ○ 相手に対して非常に怒っており、会いたくないこと
- ○ 自分の失敗を隠すために、人前に出られないこと
- ○ 相手との関係が絶たれてしまい、会う機会がないこと

問5 「尾を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 犬が散歩中に飼い主の尾を引いて歩いた。
- ● あの時の不祥事が、今もなお尾を引いている。
- ○ 彼は重い荷物の尾を引いて部屋に入ってきた。
- ○ 長い行列の尾を引いて最後尾に並んだ。

問6 「尻をたたく」の意味はどれですか？

- ○ 他人の手柄を横取りして、自分の利益にする
- ● 本人を励ましたり刺激したりして、やる気を出させる
- ○ 準備が不十分なまま、無理やり物事を進める
- ○ 相手の失敗を厳しく責めて、反省を促す

問7 不用意な発言で上司の（　）に触れてしまった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 逆鱗
- ○ 足元
- ○ 横顔
- ○ 本心

問8 「胸が潰れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 胸が潰れるほどきつく抱きしめて、再会を喜んだ。
- ○ 重い荷物を胸に抱えていたら、胸が潰れてしまった。
- ○ 転んで胸を強く打ち、胸が潰れるような痛みが走る。
- ● 被災地の惨状を目の当たりにし、胸が潰れる思いだ。

問9 「後ろ指を指される」の意味はどれですか？

- ○ 他人の失敗を背後から指摘して笑いものにする
- ○ 人から信頼を失い孤立無援の状態になる
- ● 陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする
- ○ 背後にいる誰かに指を指して合図を送る

問10 （　）味噌で恐縮ですが、私の企画は好評でした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 手前
- ○ 自分
- ○ 身内
- ○ 自家

問11 社会問題に（　）を向けることが大切だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ● 目
- ○ 耳
- ○ 足

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.25（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　必要な人は書く

問1 「花を持たせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 花を持たせて、部屋を華やかな雰囲気に変えた。
- ○ 花を持たせて、相手に重い荷物を運ばせた。
- ○ 花を持たせて、相手に自分の失敗を認めさせた。
- ○ 今回の勝負では、最後まで頑張った彼に花を持たせた。

問2 「手を広げる」の意味はどれですか？

- ○ 両手を左右に大きく開いて見せる
- ○ 困っている人に助けの手を差し伸べる
- ○ 事業や活動の範囲を大きくする
- ○ 自分の所有物を他人に分け与える

問3 「眉を開く」の意味はどれですか？

- ○ 自分の過ちを認め、反省の意を表す
- ○ 悲しみや悩みによって、顔を暗い表情にする
- ○ 心配がなくなって、ほっと明るい顔になる
- ○ 相手の言動に対して、驚きや感銘を受ける

問4 部下の独走を防ぐために、上司が（　）を締める必要がある。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手綱
- ○ 襟首
- ○ 足首
- ○ 鼻緒

問5 出世して故郷に（　）を飾るのが夢だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 花
- ○ 金
- ○ 旗
- ○ 錦

問6 「溜飲を下げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 溜飲を下げて、熱いお茶を一口飲んだ。
- ○ 冷たい水を飲んで、喉の溜飲を下げた。
- ○ 溜飲を下げて、胃の不快感を治す薬を飲んだ。
- ○ 理不尽な批判に対し、証拠を提示して溜飲を下げた。

問7 「腹を割る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は腹を割って歩くのが癖で、姿勢が非常に悪い。
- ○ 手術のために医師が患者の腹を割る処置を行った。
- ○ 彼とは腹を割って話し、お互いの本音を理解し合えた。
- ○ 腹を割って笑いすぎて、お腹が痛くなってしまった。

問8 圧倒的な強敵に対し、最後に一（　）を報いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 矢
- ○ 盾
- ○ 剣
- ○ 槍

問9 「口を糊する」の意味はどれですか？

- ○ 黙り込んで何も言わないこと
- ○ やっとのことで生計を立てること
- ○ 嘘をついてその場をしのぐこと
- ○ 食事の際に口の周りを汚すこと

問10 締め切り直前で（　）詰まり、焦って作業をした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 背中
- ○ 足元
- ○ 切羽
- ○ 喉元

問11 「裏をかく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 相手の裏をかく作戦で、見事に勝利を収めた。
- ○ 壁の裏をかいて、隠し扉がないか調査した。
- ○ 紙の裏をかいて、きれいに折り紙を折った。
- ○ 服の裏をかいて、縫い目が見えないようにした。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.25（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「花を持たせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 花を持たせて、部屋を華やかな雰囲気に変えた。
- ○ 花を持たせて、相手に重い荷物を運ばせた。
- ○ 花を持たせて、相手に自分の失敗を認めさせた。
- ● 今回の勝負では、最後まで頑張った彼に花を持たせた。

問2 「手を広げる」の意味はどれですか？

- ○ 両手を左右に大きく開いて見せる
- ○ 困っている人に助けの手を差し伸べる
- ● 事業や活動の範囲を大きくする
- ○ 自分の所有物を他人に分け与える

問3 「眉を開く」の意味はどれですか？

- ○ 自分の過ちを認め、反省の意を表す
- ○ 悲しみや悩みによって、顔を暗い表情にする
- ● 心配がなくなって、ほっと明るい顔になる
- ○ 相手の言動に対して、驚きや感銘を受ける

問4 部下の独走を防ぐために、上司が（　）を締める必要がある。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 手綱
- ○ 襟首
- ○ 足首
- ○ 鼻緒

問5 出世して故郷に（　）を飾るのが夢だ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 花
- ○ 金
- ○ 旗
- ● 錦

問6 「溜飲を下げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 溜飲を下げて、熱いお茶を一口飲んだ。
- ○ 冷たい水を飲んで、喉の溜飲を下げた。
- ○ 溜飲を下げて、胃の不快感を治す薬を飲んだ。
- ● 理不尽な批判に対し、証拠を提示して溜飲を下げた。

問7 「腹を割る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は腹を割って歩くのが癖で、姿勢が非常に悪い。
- ○ 手術のために医師が患者の腹を割る処置を行った。
- ● 彼とは腹を割って話し、お互いの本音を理解し合えた。
- ○ 腹を割って笑いすぎて、お腹が痛くなってしまった。

問8 圧倒的な強敵に対し、最後に一（　）を報いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 矢
- ○ 盾
- ○ 剣
- ○ 槍

問9 「口を糊する」の意味はどれですか？

- ○ 黙り込んで何も言わないこと
- ● やっとのことで生計を立てること
- ○ 嘘をついてその場をしのぐこと
- ○ 食事の際に口の周りを汚すこと

問10 締め切り直前で（　）詰まり、焦って作業をした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 背中
- ○ 足元
- ● 切羽
- ○ 喉元

問11 「裏をかく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 相手の裏をかく作戦で、見事に勝利を収めた。
- ○ 壁の裏をかいて、隠し扉がないか調査した。
- ○ 紙の裏をかいて、きれいに折り紙を折った。
- ○ 服の裏をかいて、縫い目が見えないようにした。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.26（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 失敗して思わず（　）を出して照れ笑いした。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 顎　○ 頬　○ 歯　○ 舌

問2 ついに私のところに（　）が回ってきた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ お皿　○ お鉢　○ お椀　○ お盆

問3 公共の場で騒ぎ立てて（　）を買うような真似は慎むべきだ。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 迷惑　○ 不快　○ 顰蹙　○ 軽蔑

問4 「芽を摘む」の意味はどれですか？

○ 成功のチャンスを逃さないように努力する
○ 植物の成長を促すために余分な枝を切る
○ 新しい計画を立てて準備を始める
○ 将来、物事が発展する可能性を早い段階でなくしてしまう

問5 「音に聞こえる」の意味はどれですか？

○ 評判が広く世間に知れ渡っている
○ 遠くから音が聞こえてくる
○ 音楽の才能が優れている
○ 噂話 を聞いて驚く

問6 「腕利き」の意味はどれですか？

○ 自分の技術を周囲に誇示すること
○ ある仕事をする能力が優れていること
○ 特定の分野に強いこだわりを持つこと
○ 仕事が速く、何でもこなせること

問7 慣用句としての「手を広げる」を使った文はどれですか？

○ 彼は驚いて、両手を広げて立ち尽くした。
○ ダンスの振り付けで、手を広げる動作をした。
○ 準備運動で、大きく手を広げて深呼吸をした。
○ この会社は最近、新しい市場へ手を広げている。

問8 「眉をひそめる」の意味はどれですか？

○ 相手を哀れに思って涙を流す
○ 不快感や心配事のために顔をしかめる
○ 深く考え込んで悩み事をする
○ 相手に対して怒りをあらわにする

問9 楽しかった旅行の地を（　）髪を引かれる思いで去った。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 逆　○ 横　○ 後ろ　○ 前

問10 「鼻息が荒い」の意味はどれですか？

○ 意気込みが激しく、自信に満ちている様子
○ 非常に怒っており、激しく興奮している様子
○ 他人の成功を妬み、ひがんでいる様子
○ 体調が悪く、呼吸が苦しそうな様子

問11 「身の毛がよだつ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 冬の寒さで震えてしまい、身の毛がよだつほどだった。
○ 暗い夜道で背後に気配を感じ、身の毛がよだつ思いがした。
○ 美容室で髪を切りすぎて、身の毛がよだつ仕上がりになった。
○ 驚きのあまり、身の毛がよだつほど大きな声を出した。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.26（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 失敗して思わず（　）を出して照れ笑いした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 顎
- ○ 頬
- ○ 歯
- ● 舌

問2 ついに私のところに（　）が回ってきた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ お皿
- ● お鉢
- ○ お椀
- ○ お盆

問3 公共の場で騒ぎ立てて（　）を買うような真似は慎むべきだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 迷惑
- ○ 不快
- ● 顰蹙
- ○ 軽蔑

問4 「芽を摘む」の意味はどれですか？

- ○ 成功のチャンスを逃さないように努力する
- ○ 植物の成長を促すために余分な枝を切る
- ○ 新しい計画を立てて準備を始める
- ● 将来、物事が発展する可能性を早い段階でなくしてしまう

問5 「音に聞こえる」の意味はどれですか？

- ● 評判が広く世間に知れ渡っている
- ○ 遠くから音が聞こえてくる
- ○ 音楽の才能が優れている
- ○ 噂話を聞いて驚く

問6 「腕利き」の意味はどれですか？

- ○ 自分の技術を周囲に誇示すること
- ● ある仕事をする能力が優れていること
- ○ 特定の分野に強いこだわりを持つこと
- ○ 仕事が速く、何でもこなせること

問7 慣用句としての「手を広げる」を使った文はどれですか？

- ○ 彼は驚いて、両手を広げて立ち尽くした。
- ○ ダンスの振り付けで、手を広げる動作をした。
- ○ 準備運動で、大きく手を広げて深呼吸をした。
- ● この会社は最近、新しい市場へ手を広げている。

問8 「眉をひそめる」の意味はどれですか？

- ○ 相手を哀れに思って涙を流す
- ● 不快感や心配事のために顔をしかめる
- ○ 深く考え込んで悩み事をする
- ○ 相手に対して怒りをあらわにする

問9 楽しかった旅行の地を（　）髪を引かれる思いで去った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 逆
- ○ 横
- ● 後ろ
- ○ 前

問10 「鼻息が荒い」の意味はどれですか？

- ● 意気込みが激しく、自信に満ちている様子
- ○ 非常に怒っており、激しく興奮している様子
- ○ 他人の成功を妬み、ひがんでいる様子
- ○ 体調が悪く、呼吸が苦しそうな様子

問11 「身の毛がよだつ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 冬の寒さで震えてしまい、身の毛がよだつほどだった。
- ● 暗い夜道で背後に気配を感じ、身の毛がよだつ思いがした。
- ○ 美容室で髪を切りすぎて、身の毛がよだつ仕上がりになった。
- ○ 驚きのあまり、身の毛がよだつほど大きな声を出した。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.27（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 実力以上の高級車を買って(　)を張る。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 自慢
- ○ 格好
- ○ 体裁
- ○ 見栄

問2 その噂は私の(　)に触れた。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳朶
- ○ 口角
- ○ 眼球
- ○ 鼻腔

問3 「目をかすめる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 目をかすめるほどの速さで、彼は走り去った。
- ○ 強い風が吹いて、砂が目をかすめて痛い。
- ○ 先生の目をかすめて、授業中に手紙を回した。
- ○ 飛んできたボールが、間一髪で目をかすめた。

問4 「腕に覚えがある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 腕に覚えがあるほど重い荷物を持った。
- ○ 長年修行したので、腕に覚えがある。
- ○ 転んで腕に覚えがある傷ができた。
- ○ 腕に覚えがある人は、筋肉痛になりやすい。

問5 「手を引く」の意味はどれですか？

- ○ 関与していた物事から関係を断つ
- ○ 相手を無理やり自分のほうへ連れてくる
- ○ 自分の利益のために他人を操る
- ○ 困っている人に自分から助けを差し伸べる

問6 強大な敵の前に、ついに(　)を屈することになった。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 肘
- ○ 脚
- ○ 膝
- ○ 腕

問7 「骨を埋める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は骨を埋めるほど、深く穴を掘り進めた。
- ○ 庭に骨を埋める場所がないので困っている。
- ○ 骨を埋めるような重労働はもう辞めたい。
- ○ この会社に骨を埋める覚悟で全力を尽くすつもりだ。

問8 「逆鱗に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は逆鱗に触れるほど、とても穏やかな性格だ。
- ○ 会議で社長の逆鱗に触れるような発言をしてしまった。
- ○ 逆鱗に触れることで、ようやく自分の間違いに気づいた。
- ○ 魚の逆鱗に触れると、鋭いトゲが刺さって痛い。

問9 「口を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 事件について、容疑者がようやく口を開いた。
- ○ 食べ物を飲み込むために、口を開いた。
- ○ 歯科検診のために、医師に言われて口を開いた。
- ○ あくびをする時に、大きく口を開いた。

問10 「尻に火がつく」の意味はどれですか？

- ○ 誰かに追いかけられて逃げ回る
- ○ お尻のあたりが熱くて火傷しそうになる
- ○ 物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる
- ○ 自分の失敗を隠すために慌てふためく

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.27（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 実力以上の高級車を買って（　）を張る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 自慢
- ○ 格好
- ○ 体裁
- ● 見栄

問2 その噂は私の（　）に触れた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 耳朶
- ○ 口角
- ○ 眼球
- ○ 鼻腔

問3 「目をかすめる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 目をかすめるほどの速さで、彼は走り去った。
- ○ 強い風が吹いて、砂が目をかすめて痛い。
- ● 先生の目をかすめて、授業中に手紙を回した。
- ○ 飛んできたボールが、間一髪で目をかすめた。

問4 「腕に覚えがある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 腕に覚えがあるほど重い荷物を持った。
- ● 長年修行したので、腕に覚えがある。
- ○ 転んで腕に覚えがある傷ができた。
- ○ 腕に覚えがある人は、筋肉痛になりやすい。

問5 「手を引く」の意味はどれですか？

- ● 関与していた物事から関係を断つ
- ○ 相手を無理やり自分のほうへ連れてくる
- ○ 自分の利益のために他人を操る
- ○ 困っている人に自分から助けを差し伸べる

問6 強大な敵の前に、ついに（　）を屈することになった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肘
- ○ 脚
- ● 膝
- ○ 腕

問7 「骨を埋める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は骨を埋めるほど、深く穴を掘り進めた。
- ○ 庭に骨を埋める場所がないので困っている。
- ○ 骨を埋めるような重労働はもう辞めたい。
- ● この会社に骨を埋める覚悟で全力を尽くすつもりだ。

問8 「逆鱗に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は逆鱗に触れるほど、とても穏やかな性格だ。
- ● 会議で社長の逆鱗に触れるような発言をしてしまった。
- ○ 逆鱗に触れることで、ようやく自分の間違いに気づいた。
- ○ 魚の逆鱗に触れると、鋭いトゲが刺さって痛い。

問9 「口を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 事件について、容疑者がようやく口を開いた。
- ○ 食べ物を飲み込むために、口を開いた。
- ○ 歯科検診のために、医師に言われて口を開いた。
- ○ あくびをする時に、大きく口を開いた。

問10 「尻に火がつく」の意味はどれですか？

- ○ 誰かに追いかけられて逃げ回る
- ○ お尻のあたりが熱くて火傷しそうになる
- ● 物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる
- ○ 自分の失敗を隠すために慌てふためく

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.28（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「血道を上げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 血道を上げて血管を強く鍛えた。
- ○ 激しい運動で血道を上げてしまった。
- ○ 血道を上げて血液検査の結果を待つ。
- ○ 彼は新しい趣味に血道を上げている。

問2 「胸算用」の意味はどれですか？

- ○ 他人の財産をあてにして計画を立てること
- ○ 胸の内を明かして相談すること
- ○ 心の中で収支や見通しを計算すること
- ○ 自分の利益を優先して物事を決めること

問3 職人の（　）が込んだ工芸品は素晴らしい。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ○ 頭
- ○ 足
- ○ 目

問4 「膝を屈する」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 礼儀として、相手の前で膝を屈して挨拶した。
- ○ 圧倒的な実力差の前に、彼は膝を屈した。
- ○ 膝を屈して、靴紐を丁寧に結び直した。
- ○ 疲れて歩けなくなり、道端に膝を屈した。

問5 見知らぬ男に（　）食わされた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 三杯
- ○ 四杯
- ○ 二杯
- ○ 一杯

問6 頑なに沈黙を守っていた彼が、ようやく（　）を開いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 耳
- ○ 口
- ○ 目

問7 「蚊帳の外」の意味はどれですか？

- ○ 自分の知らないところで、物事が勝手に進められること
- ○ ある集団から離れて、一人で自由に行動すること
- ○ 物事の中心にいて、重要な役割を担っていること
- ○ 仲間はずれにされて、物事に関与できない状態にあること

問8 会場は（　）を打ったように静まり返った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 水
- ○ 氷
- ○ 泥
- ○ 油

問9 トラブルへの対応が（　）手に回る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 片
- ○ 後
- ○ 先
- ○ 両

問10 「気が遠くなる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ あまりの資料の多さに、気が遠くなる思いだ。
- ○ 気が遠くなるほど、彼は遠くへ歩いていった。
- ○ 遠くの景色を見すぎて、気が遠くなる。
- ○ 意識を失ったので、気が遠くなるまで休んだ。

問11 「折に触れて」の意味はどれですか？

- ○ 特定の状況下で、強く心を動かされる
- ○ 偶然の出来事に遭遇し、驚く
- ○ 機会があるごとに、その時々で
- ○ 何かのきっかけで、急に思い出す

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.28（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「血道を上げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 血道を上げて血管を強く鍛えた。
- ○ 激しい運動で血道を上げてしまった。
- ○ 血道を上げて血液検査の結果を待つ。
- ● 彼は新しい趣味に血道を上げている。

問2 「胸算用」の意味はどれですか？

- ○ 他人の財産をあてにして計画を立てること
- ○ 胸の内を明かして相談すること
- ● 心の中で収支や見通しを計算すること
- ○ 自分の利益を優先して物事を決めること

問3 職人の（　）が込んだ工芸品は素晴らしい。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 手
- ○ 頭
- ○ 足
- ○ 目

問4 「膝を屈する」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 礼儀として、相手の前で膝を屈して挨拶した。
- ● 圧倒的な実力差の前に、彼は膝を屈した。
- ○ 膝を屈して、靴紐を丁寧に結び直した。
- ○ 疲れて歩けなくなり、道端に膝を屈した。

問5 見知らぬ男に（　）食わされた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 三杯
- ○ 四杯
- ○ 二杯
- ● 一杯

問6 頑なに沈黙を守っていた彼が、ようやく（　）を開いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 耳
- ● 口
- ○ 目

問7 「蚊帳の外」の意味はどれですか？

- ○ 自分の知らないところで、物事が勝手に進められること
- ○ ある集団から離れて、一人で自由に行動すること
- ○ 物事の中心にいて、重要な役割を担っていること
- ● 仲間はずれにされて、物事に関与できない状態にあること

問8 会場は（　）を打ったように静まり返った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 水
- ○ 氷
- ○ 泥
- ○ 油

問9 トラブルへの対応が（　）手に回る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 片
- ● 後
- ○ 先
- ○ 両

問10 「気が遠くなる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● あまりの資料の多さに、気が遠くなる思いだ。
- ○ 気が遠くなるほど、彼は遠くへ歩いていった。
- ○ 遠くの景色を見すぎて、気が遠くなる。
- ○ 意識を失ったので、気が遠くなるまで休んだ。

問11 「折に触れて」の意味はどれですか？

- ○ 特定の状況下で、強く心を動かされる
- ○ 偶然の出来事に遭遇し、驚く
- ● 機会があるごとに、その時々で
- ○ 何かのきっかけで、急に思い出す

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.29（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 今後の計画について（　）を突き合わせて話し合う。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 肘　○ 腕　○ 指　○ 膝

問2 新人俳優がテレビに出て（　）を売る。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 手　○ 顔　○ 足　○ 目

問3 多額の借金があるため、彼には（　）が上がらない。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 顔　○ 目　○ 鼻　○ 頭

問4 「肩を貸す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 怪我をした友人に肩を貸して、保健室まで連れて行った。
○ ダンスの練習で、パートナーに肩を貸して回転した。
○ 疲れて眠いので、隣の人の肩を貸して休ませてもらう。
○ リュックサックの肩を貸して、たくさんの本を全部入れた。

問5 「頭を丸める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 髪型をおしゃれにしようと、美容院で頭を丸めてもらった。
○ 今回の不始末の責任をとり、彼は頭を丸める決意をした。
○ 寝癖がひどいので、朝から頭を丸めて整えた。
○ 彼は頭を丸めて、帽子を深くかぶって出かけた。

問6 うまい話には（　）に唾をつけろという。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 鼻　○ 目　○ 眉　○ 耳

問7 「胸を焦がす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 日焼けで胸を焦がして痛む。
○ たき火の熱で胸を焦がしてしまった。
○ 激辛料理を食べて胸を焦がした。
○ 遠く離れた恋人に胸を焦がす日々だ。

問8 「身を寄せる」の意味はどれですか？

○ 頼る所がなく、他人の家に住まわせてもらう
○ 集団の中で自分の居場所を確保する
○ 自分の体を壁や柱にぴったりとつける
○ 寒さをしのぐために、誰かのそばに近づく

問9 「手綱を緩める」の意味はどれですか？

○ 緊張していた気持ちを解いて、休息をとる
○ 準備していた計画を中止し、状況を白紙に戻す
○ 厳しく管理していたものを、少し放任して自由にする
○ 相手との対立を避け、妥協案を受け入れる

問10 老舗の料理に（　）鼓を打つ。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 指　○ 舌　○ 耳　○ 胸

問11 「気を紛らわす」の意味はどれですか？

○ 他のことをして、苦しい気持ちや退屈な気分をそらすこと
○ 周囲の意見を聞き入れて、自分の主張を曲げること
○ 自分の考えをあえて隠して、相手を混乱させること
○ 複雑な問題を単純化して、理解しやすくすること

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.29（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 今後の計画について（　）を突き合わせて話し合う。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肘
- ○ 腕
- ○ 指
- ● 膝

問2 新人俳優がテレビに出て（　）を売る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ● 顔
- ○ 足
- ○ 目

問3 多額の借金があるため、彼には（　）が上がらない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 顔
- ○ 目
- ○ 鼻
- ● 頭

問4 「肩を貸す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 怪我をした友人に肩を貸して、保健室まで連れて行った。
- ○ ダンスの練習で、パートナーに肩を貸して回転した。
- ○ 疲れて眠いので、隣の人の肩を貸して休ませてもらう。
- ○ リュックサックの肩を貸して、たくさんの本を全部入れた。

問5 「頭を丸める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 髪型をおしゃれにしようと、美容院で頭を丸めてもらった。
- ● 今回の不始末の責任をとり、彼は頭を丸める決意をした。
- ○ 寝癖がひどいので、朝から頭を丸めて整えた。
- ○ 彼は頭を丸めて、帽子を深くかぶって出かけた。

問6 うまい話には（　）に唾をつけろという。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 目
- ● 眉
- ○ 耳

問7 「胸を焦がす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 日焼けで胸を焦がして痛む。
- ○ たき火の熱で胸を焦がしてしまった。
- ○ 激辛料理を食べて胸を焦がした。
- ● 遠く離れた恋人に胸を焦がす日々だ。

問8 「身を寄せる」の意味はどれですか？

- ● 頼る所がなく、他人の家に住まわせてもらう
- ○ 集団の中で自分の居場所を確保する
- ○ 自分の体を壁や柱にぴったりとつける
- ○ 寒さをしのぐために、誰かのそばに近づく

問9 「手綱を緩める」の意味はどれですか？

- ○ 緊張していた気持ちを解いて、休息をとる
- ○ 準備していた計画を中止し、状況を白紙に戻す
- ● 厳しく管理していたものを、少し放任して自由にする
- ○ 相手との対立を避け、妥協案を受け入れる

問10 老舗の料理に（　）鼓を打つ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 指
- ● 舌
- ○ 耳
- ○ 胸

問11 「気を紛らわす」の意味はどれですか？

- ● 他のことをして、苦しい気持ちや退屈な気分をそらすこと
- ○ 周囲の意見を聞き入れて、自分の主張を曲げること
- ○ 自分の考えをあえて隠して、相手を混乱させること
- ○ 複雑な問題を単純化して、理解しやすくすること

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.30（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 料理の（　）自慢が集まる大会に参加する。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 目　○ 腕　○ 口　○ 足

問2 賞品を見て（　）の色を変える。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 鼻　○ 耳　○ 目　○ 頬

問3 業績不振により、会社から（　）を叩かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 膝　○ 腰　○ 背　○ 肩

問4 部下の不始末で上司が（　）をかぶることになった。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 砂　○ 泥　○ 水　○ 埃

問5 「骨身を惜しまない」の意味はどれですか？

○ 自分の労苦をいとわず、ひたすら懸命に働くこと
○ 自分の非を認めず、責任を他人に転嫁すること
○ 体力が衰えて、以前のように動けなくなること
○ 自分の利益のために、他人の犠牲をいとわないこと

問6 「口を尖らせる」の意味はどれですか？

○ 相手を鋭く論理的に批判する
○ 何かを言おうとして言葉をためらう
○ 驚いて言葉を失い呆然とする
○ 不満や不機嫌な気持ちを顔に出す

問7 「手中に収める」の意味はどれですか？

○ 相手の弱みを握って脅迫する
○ 計画を最後までやり遂げる
○ 自分の支配下や管理下に置く
○ 大切なものを手でしっかりと握る

問8 「お鉢が回る」の意味はどれですか？

○ 順送りに役目や順番が自分に回ってくること
○ 自分のところに幸運が舞い込んでくること
○ 責任を他人に押し付けて逃れること
○ 物事の結末が自分の予想通りになること

問9 「下駄を預ける」の意味はどれですか？

○ 自分の持ち物を他人に貸して管理してもらう
○ 物事の決定や処理を相手に一任する
○ 責任を他人に押し付けて逃げ出す
○ 下駄を履き替えて、別の立場に回る

問10 不穏な気配に（　）筋が寒くなった。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 首　○ 足　○ 背　○ 腰

問11 会議で私の提案が（　）玉に挙げられた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 剣　○ 弓　○ 盾　○ 槍

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.30（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 料理の（　）自慢が集まる大会に参加する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ● 腕
- ○ 口
- ○ 足

問2 賞品を見て（　）の色を変える。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 耳
- ● 目
- ○ 頬

問3 業績不振により、会社から（　）を叩かれた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 膝
- ○ 腰
- ○ 背
- ● 肩

問4 部下の不始末で上司が（　）をかぶることになった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 砂
- ● 泥
- ○ 水
- ○ 埃

問5 「骨身を惜しまない」の意味はどれですか？

- ● 自分の労苦をいとわず、ひたすら懸命に働くこと
- ○ 自分の非を認めず、責任を他人に転嫁すること
- ○ 体力が衰えて、以前のように動けなくなること
- ○ 自分の利益のために、他人の犠牲をいとわないこと

問6 「口を尖らせる」の意味はどれですか？

- ○ 相手を鋭く論理的に批判する
- ○ 何かを言おうとして言葉をためらう
- ○ 驚いて言葉を失い呆然とする
- ● 不満や不機嫌な気持ちを顔に出す

問7 「手中に収める」の意味はどれですか？

- ○ 相手の弱みを握って脅迫する
- ○ 計画を最後までやり遂げる
- ● 自分の支配下や管理下に置く
- ○ 大切なものを手でしっかりと握る

問8 「お鉢が回る」の意味はどれですか？

- ● 順送りに役目や順番が自分に回ってくること
- ○ 自分のところに幸運が舞い込んでくること
- ○ 責任を他人に押し付けて逃れること
- ○ 物事の結末が自分の予想通りになること

問9 「下駄を預ける」の意味はどれですか？

- ○ 自分の持ち物を他人に貸して管理してもらう
- ● 物事の決定や処理を相手に一任する
- ○ 責任を他人に押し付けて逃げ出す
- ○ 下駄を履き替えて、別の立場に回る

問10 不穏な気配に（　）筋が寒くなった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首
- ○ 足
- ● 背
- ○ 腰

問11 会議で私の提案が（　）玉に挙げられた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 剣
- ○ 弓
- ○ 盾
- ● 槍

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.31（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「目端が利く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 目端が利く彼女は、遠くの景色を眺めるのが何よりも好きだ。
- ○ 彼は目端が利くため、いつも自分のことばかり考えて行動する。
- ○ 彼は目端が利くので、必要な資料を先回りして用意してくれた。
- ○ 暗い夜道でも目端が利くので、足元の石ころまでよく見える。

問2 慣用句「芽が出る」の意味はどれですか？

- ○ 隠していた秘密が明るみに出ること
- ○ 才能が認められ、成功の兆しが見えること
- ○ 新しい計画がようやく動き出すこと
- ○ 新しいアイデアが次々と生まれること

問3 「輪をかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼はただでさえ大げさな話を、さらに輪をかけて誇張した。
- ○ 自転車のタイヤに輪をかけて、パンクを修理した。
- ○ 庭の木に縄で輪をかけて、枝を固定した。
- ○ 箱の周りに輪をかけて、しっかりと梱包した。

問4 「膝を屈する」の意味はどれですか？

- ○ 相手に対して敬意を表すこと
- ○ 座り込んで相手に謝罪すること
- ○ 困難に直面して諦めてしまうこと
- ○ 相手に負けを認めて従うこと

問5 「腑に落ちない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 腑に落ちないように、慎重に荷物を運んだ。
- ○ 階段から落ちてしまい、腑に落ちない思いをした。
- ○ 腑に落ちない料理を食べて、お腹を壊してしまった。
- ○ 彼の言い分には矛盾が多く、どうも腑に落ちない。

問6 「白黒をつける」の意味はどれですか？

- ○ 物事の是非や善悪をはっきりさせる
- ○ 物事の優劣を競い合って勝敗を決める
- ○ 物事の裏表を調べて秘密を暴く
- ○ 物事の良し悪しを判断せず放置する

問7 「花を添える」の意味はどれですか？

- ○ 物事の準備段階で、必要な装飾をあらかじめ施す
- ○ 物事に華やかさや趣を加えて、より一層引き立てる
- ○ 物事の最後に、余計な付け足しをして台無しにする
- ○ 物事の欠点を隠すために、別の良い要素を付け加える

問8 「頭を丸める」の意味はどれですか？

- ○ 髪を短くして身なりを整える
- ○ 頭を下げて相手に深くお詫びをする
- ○ 出家して僧になる、または反省して丸坊主にする
- ○ 考えを改め、新しい計画を立て直す

問9 「話の腰を折る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 話の腰を折るほど、彼の話はおもしろかった。
- ○ 話の腰を折って、もう一度最初から説明してもらった。
- ○ 話の腰を折るように、うなずきながら最後まで聞いた。
- ○ 盛り上がっている最中に、話の腰を折る発言は控えてほしい。

問10 難局を打開して、ようやく(　)を施すことができた。(　)に入る言葉はどれですか？

- ○ 面目
- ○ 面影
- ○ 面目躍如
- ○ 面目一新

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.31（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「目端が利く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 目端が利く彼女は、遠くの景色を眺めるのが何よりも好きだ。
- ● 彼は目端が利くので、必要な資料を先回りして用意してくれた。
- ○ 彼は目端が利くため、いつも自分のことばかり考えて行動する。
- ○ 暗い夜道でも目端が利くので、足元の石ころまでよく見える。

問2 慣用句「芽が出る」の意味はどれですか？

- ○ 隠していた秘密が明るみに出ること
- ○ 新しい計画がようやく動き出すこと
- ● 才能が認められ、成功の兆しが見えること
- ○ 新しいアイデアが次々と生まれること

問3 「輪をかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 彼はただでさえ大げさな話を、さらに輪をかけて誇張した。
- ○ 庭の木に縄で輪をかけて、枝を固定した。
- ○ 自転車のタイヤに輪をかけて、パンクを修理した。
- ○ 箱の周りに輪をかけて、しっかりと梱包した。

問4 「膝を屈する」の意味はどれですか？

- ○ 相手に対して敬意を表すこと
- ○ 困難に直面して諦めてしまうこと
- ○ 座り込んで相手に謝罪すること
- ● 相手に負けを認めて従うこと

問5 「腑に落ちない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 腑に落ちないように、慎重に荷物を運んだ。
- ○ 腑に落ちない料理を食べて、お腹を壊してしまった。
- ○ 階段から落ちてしまい、腑に落ちない思いをした。
- ● 彼の言い分には矛盾が多く、どうも腑に落ちない。

問6 「白黒をつける」の意味はどれですか？

- ● 物事の是非や善悪をはっきりさせる
- ○ 物事の裏表を調べて秘密を暴く
- ○ 物事の優劣を競い合って勝敗を決める
- ○ 物事の良し悪しを判断せず放置する

問7 「花を添える」の意味はどれですか？

- ○ 物事の準備段階で、必要な装飾をあらかじめ施す
- ○ 物事の最後に、余計な付け足しをして台無しにする
- ● 物事に華やかさや趣を加えて、より一層引き立てる
- ○ 物事の欠点を隠すために、別の良い要素を付け加える

問8 「頭を丸める」の意味はどれですか？

- ○ 髪を短くして身なりを整える
- ● 出家して僧になる、または反省して丸坊主にする
- ○ 頭を下げて相手に深くお詫びをする
- ○ 考えを改め、新しい計画を立て直す

問9 「話の腰を折る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 話の腰を折るほど、彼の話はおもしろかった。
- ○ 話の腰を折るように、うなずきながら最後まで聞いた。
- ○ 話の腰を折って、もう一度最初から説明してもらった。
- ● 盛り上がっている最中に、話の腰を折る発言は控えてほしい。

問10 難局を打開して、ようやく（　）を施すことができた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 面目
- ○ 面影
- ○ 面目躍如
- ○ 面目一新

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.32（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 信頼関係を築くために（　）を割って話そう。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 顔　○ 胸　○ 腹　○ 頭

問2 先輩の失敗の二の（　）を演じる。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 曲　○ 舞　○ 幕　○ 役

問3 議論が長引いたが、ついに（　）をつけて決着させた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 白黒　○ 金銀　○ 黄緑　○ 赤青

問4 「顔がきく」の意味はどれですか？

○ 顔の表情だけで相手を威圧することができる
○ 顔の筋肉がよく動き、表情が豊かである
○ 信用や力で、無理な頼みも聞いてもらえる
○ 顔の造作が整っていて人目を引く

問5 彼は最近、新しい趣味に（　）を上げている。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 腕　○ 腰　○ 声　○ 熱

問6 「歩調を合わせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 相手を負かすために、相手と歩調を合わせる。
○ プロジェクトの成功のため、他部署と歩調を合わせる。
○ 遅れを取り戻すために、歩調を合わせて急いで走った。
○ 1人で集中するために、静かに歩調を合わせた。

問7 舞台のクライマックスで（　）を切る。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 見聞　○ 見当　○ 見得　○ 見物

問8 彼が並べた甘い愛の言葉に、思わず（　）が浮いた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 耳　○ 歯　○ 鼻　○ 目

問9 「気を取られる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 窓の外の景色に気を取られて、授業の内容を聞き逃した。
○ 泥棒に財布を気を取られたので、警察に届け出た。
○ 気を取られるほど、彼は美しい絵を描くことに集中した。
○ 彼は気を取られるのが好きで、いつも人を驚かせる。

問10 「身の置き所がない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 満員電車で身の置き所がない。
○ 部屋が散らかっていて身の置き所がない。
○ 引っ越し先が決まらず身の置き所がない。
○ みんなに注目されて、身の置き所がない。

問11 「鳴りを潜める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ にぎやかな音楽を、鳴りを潜めて大きな音で流した。
○ 応援団が鳴りを潜めて、声をからして大声で応援した。
○ いたずら好きの弟も、先生にしかられてからは鳴りを潜めている。
○ 目覚まし時計が鳴りを潜めて、朝早く大きな音で鳴った。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.32（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 信頼関係を築くために（　）を割って話そう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 顔
- ○ 胸
- ● 腹
- ○ 頭

問2 先輩の失敗の二の（　）を演じる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 曲
- ● 舞
- ○ 幕
- ○ 役

問3 議論が長引いたが、ついに（　）をつけて決着させた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 白黒
- ○ 金銀
- ○ 黄緑
- ○ 赤青

問4 「顔がきく」の意味はどれですか？

- ○ 顔の表情だけで相手を威圧することができる
- ○ 顔の筋肉がよく動き、表情が豊かである
- ● 信用や力で、無理な頼みも聞いてもらえる
- ○ 顔の造作が整っていて人目を引く

問5 彼は最近、新しい趣味に（　）を上げている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腕
- ○ 腰
- ○ 声
- ● 熱

問6 「歩調を合わせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 相手を負かすために、相手と歩調を合わせる。
- ● プロジェクトの成功のため、他部署と歩調を合わせる。
- ○ 遅れを取り戻すために、歩調を合わせて急いで走った。
- ○ 1人で集中するために、静かに歩調を合わせた。

問7 舞台のクライマックスで（　）を切る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 見聞
- ○ 見当
- ● 見得
- ○ 見物

問8 彼が並べた甘い愛の言葉に、思わず（　）が浮いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ● 歯
- ○ 鼻
- ○ 目

問9 「気を取られる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 窓の外の景色に気を取られて、授業の内容を聞き逃した。
- ○ 泥棒に財布を気を取られたので、警察に届け出た。
- ○ 気を取られるほど、彼は美しい絵を描くことに集中した。
- ○ 彼は気を取られるのが好きで、いつも人を驚かせる。

問10 「身の置き所がない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 満員電車で身の置き所がない。
- ○ 部屋が散らかっていて身の置き所がない。
- ○ 引っ越し先が決まらず身の置き所がない。
- ● みんなに注目されて、身の置き所がない。

問11 「鳴りを潜める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ にぎやかな音楽を、鳴りを潜めて大きな音で流した。
- ○ 応援団が鳴りを潜めて、声をからして大声で応援した。
- ● いたずら好きの弟も、先生にしかられてからは鳴りを潜めている。
- ○ 目覚まし時計が鳴りを潜めて、朝早く大きな音で鳴った。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.33（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「頭が上がらない」の意味はどれですか？

- ○ 相手の能力が自分よりはるかに優れていると認めること
- ○ 相手に対して引け目や恩義があり、対等に振る舞えないこと
- ○ 相手の権力が強すぎて、意見を全く言えないこと
- ○ 相手に対して深い尊敬の念を抱いて従うこと

問2 「見切り発車」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 詳細を詰めないまま見切り発車で計画を進めた。
- ○ 見切り発車で車を止めて買い物をした。
- ○ 見切り発車でエンジンをかけて暖機する。
- ○ 駅のホームで見切り発車をして電車に乗った。

問3 「逃げ口上」の意味はどれですか？

- ○ 自分の非を認めて謝罪する言葉
- ○ 相手を説得して納得させるための言葉
- ○ 相手を罵倒して追い払うための言葉
- ○ 追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉

問4 「目を向ける」の意味はどれですか？

- ○ ある対象に関心を持ち、注意を払う
- ○ 視線をそらして、見ないようにする
- ○ 自分の失敗を隠すために、話題を変える
- ○ 相手をじっと見つめて、威圧する

問5 「息を呑む」の意味はどれですか？

- ○ 激しい運動のあとに呼吸を整えて落ち着く
- ○ 我慢しきれずに、心の中に溜めていた不満を吐き出す
- ○ 相手の出方をうかがって、じっと機会を待つ
- ○ 驚きや感動などで、一瞬呼吸を止めるほど緊張する

問6 「目処が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 目処が立たないほど背が高い。
- ○ ようやく仕事の完成に目処が立った。
- ○ 遠くの山に目処が立っている。
- ○ 会議の席で目処が立って座った。

問7 「気を張る」の意味はどれですか？

- ○ 周囲に気を配り、お世辞を言う
- ○ 自分の意見を曲げず、強情に振る舞う
- ○ 緊張して、気持ちをしっかり引き締める
- ○ 期待を込めて、じっと様子をうかがう

問8 「手前味噌」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 失敗してしまったので、手前味噌をかぶって反省した。
- ○ 友達が親切にしてくれたので、手前味噌を言ってお礼をした。
- ○ お店で手前味噌を買って、今日の夕飯の料理に使った。
- ○ 手前味噌で恐縮だが、この料理は我ながらうまくできた。

問9 「息が詰まる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 上司との面談で緊張して息が詰まる。
- ○ 久しぶりの休みでのんびりして息が詰まる。
- ○ 旅行の計画が決まって、わくわくして息が詰まる。
- ○ 好きな歌を聞いてくつろぎ、息が詰まる。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.33（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「頭が上がらない」の意味はどれですか？

- ○ 相手の能力が自分よりはるかに優れていると認めること
- ● 相手に対して引け目や恩義があり、対等に振る舞えないこと
- ○ 相手の権力が強すぎて、意見を全く言えないこと
- ○ 相手に対して深い尊敬の念を抱いて従うこと

問2 「見切り発車」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 詳細を詰めないまま見切り発車で計画を進めた。
- ○ 見切り発車で車を止めて買い物をした。
- ○ 見切り発車でエンジンをかけて暖機する。
- ○ 駅のホームで見切り発車をして電車に乗った。

問3 「逃げ口上」の意味はどれですか？

- ○ 自分の非を認めて謝罪する言葉
- ○ 相手を説得して納得させるための言葉
- ○ 相手を罵倒して追い払うための言葉
- ● 追及を逃れるために言う、言い訳やごまかしの言葉

問4 「目を向ける」の意味はどれですか？

- ● ある対象に関心を持ち、注意を払う
- ○ 視線をそらして、見ないようにする
- ○ 自分の失敗を隠すために、話題を変える
- ○ 相手をじっと見つめて、威圧する

問5 「息を呑む」の意味はどれですか？

- ○ 激しい運動のあとに呼吸を整えて落ち着く
- ○ 我慢しきれずに、心の中に溜めていた不満を吐き出す
- ○ 相手の出方をうかがって、じっと機会を待つ
- ● 驚きや感動などで、一瞬呼吸を止めるほど緊張する

問6 「目処が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 目処が立たないほど背が高い。
- ● ようやく仕事の完成に目処が立った。
- ○ 遠くの山に目処が立っている。
- ○ 会議の席で目処が立って座った。

問7 「気を張る」の意味はどれですか？

- ○ 周囲に気を配り、お世辞を言う
- ○ 自分の意見を曲げず、強情に振る舞う
- ● 緊張して、気持ちをしっかり引き締める
- ○ 期待を込めて、じっと様子をうかがう

問8 「手前味噌」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 失敗してしまったので、手前味噌をかぶって反省した。
- ○ 友達が親切にしてくれたので、手前味噌を言ってお礼をした。
- ○ お店で手前味噌を買って、今日の夕飯の料理に使った。
- ● 手前味噌で恐縮だが、この料理は我ながらうまくできた。

問9 「息が詰まる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 上司との面談で緊張して息が詰まる。
- ○ 久しぶりの休みでのんびりして息が詰まる。
- ○ 旅行の計画が決まって、わくわくして息が詰まる。
- ○ 好きな歌を聞いてくつろぎ、息が詰まる。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.34（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「肝をつぶす」の意味はどれですか？

- ○ ひどく落胆してやる気を失うこと
- ○ 深く後悔して自分を責めること
- ○ 非常に驚いて恐ろしくなること
- ○ 我慢できずに怒りを爆発させること

問2 「見得を切る」の意味はどれですか？

- ○ ピンチの時に、すばやくその場から逃げ出す
- ○ 歌舞伎で動きを止めてポーズをとる。また、自信ありげに大げさな態度をとる
- ○ 相手の失敗を、大きな声で責め立てる
- ○ 相手の機嫌をとるために、お世辞を言う

問3 こっそり（　）の下を渡して、自分に都合よくしてもらう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 襟
- ○ 袂
- ○ 裾
- ○ 袖

問4 「猿芝居」の意味はどれですか？

- ○ 見え透いた下手な策略や、わざとらしい振る舞い
- ○ 身分が低い者が行う滑稽な演劇
- ○ 実力のある役者たちがそろって行う本格的で立派な舞台
- ○ 大勢で協力して行う大がかりな計画

問5 「錦を飾る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 錦を飾るために、高価な織物を購入した。
- ○ 古い錦を飾ることで、先祖の歴史を伝えている。
- ○ 海外で大きな賞を受賞し、堂々と故郷に錦を飾った。
- ○ 部屋の壁に錦を飾って、豪華な雰囲気を演出した。

問6 「気を張る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 気を張って歩かないと、道に迷ってしまう。
- ○ 重要なプレゼンを控えて、ずっと気を張っている。
- ○ 部屋の壁にポスターを気を張って飾る。
- ○ 綱引きで負けないように、綱に気を張った。

問7 「袖を引く」の意味はどれですか？

- ○ 人に合図をしたり、注意を促したりする
- ○ 他人の成功を妬んで、邪魔をする
- ○ 自分の失敗を、他人のせいにする
- ○ 相手の服を引っ張って、無理やり連れ出す

問8 「下駄を預ける」という慣用句を、正しい意味で使っている文はどれですか？

- ○ 玄関で下駄を預けて、旅館の中に入った。
- ○ 彼は下駄を預けて、新しい靴を買いに行った。
- ○ この件の判断は、経験豊富な部長に下駄を預けることにした。
- ○ 下駄を預けておかないと、帰りに履くものがなくなる。

問9 「口を割る」の意味はどれですか？

- ○ 大声で、相手を言い負かす
- ○ かくしていたことを白状する
- ○ 食べものを、口いっぱいにほおばる
- ○ 人の話に、横から口をはさむ

問10 「手中に収める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼はペンを手中に収めて、書類にサインを書き込んだ。
- ○ 重い荷物を手中に収めて、彼は慎重に歩き出した。
- ○ ボールを手中に収めて、遠くにいる友達に向かって力いっぱい投げた。
- ○ 彼は長年の努力の末、ついに念願のタイトルを手中に収めた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.34（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「肝をつぶす」の意味はどれですか？

- ○ ひどく落胆してやる気を失うこと
- ○ 深く後悔して自分を責めること
- ● 非常に驚いて恐ろしくなること
- ○ 我慢できずに怒りを爆発させること

問2 「見得を切る」の意味はどれですか？

- ○ ピンチの時に、すばやくその場から逃げ出す
- ● 歌舞伎で動きを止めてポーズをとる。また、自信ありげに大げさな態度をとる
- ○ 相手の失敗を、大きな声で責め立てる
- ○ 相手の機嫌をとるために、お世辞を言う

問3 こっそり（　）の下を渡して、自分に都合よくしてもらう。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 襟
- ○ 袂
- ○ 裾
- ● 袖

問4 「猿芝居」の意味はどれですか？

- ● 見え透いた下手な策略や、わざとらしい振る舞い
- ○ 身分が低い者が行う滑稽な演劇
- ○ 実力のある役者たちがそろって行う本格的で立派な舞台
- ○ 大勢で協力して行う大がかりな計画

問5 「錦を飾る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 錦を飾るために、高価な織物を購入した。
- ○ 古い錦を飾ることで、先祖の歴史を伝えている。
- ● 海外で大きな賞を受賞し、堂々と故郷に錦を飾った。
- ○ 部屋の壁に錦を飾って、豪華な雰囲気を演出した。

問6 「気を張る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 気を張って歩かないと、道に迷ってしまう。
- ● 重要なプレゼンを控えて、ずっと気を張っている。
- ○ 部屋の壁にポスターを気を張って飾る。
- ○ 綱引きで負けないように、綱に気を張った。

問7 「袖を引く」の意味はどれですか？

- ● 人に合図をしたり、注意を促したりする
- ○ 他人の成功を妬んで、邪魔をする
- ○ 自分の失敗を、他人のせいにする
- ○ 相手の服を引っ張って、無理やり連れ出す

問8 「下駄を預ける」という慣用句を、正しい意味で使っている文はどれですか？

- ○ 玄関で下駄を預けて、旅館の中に入った。
- ○ 彼は下駄を預けて、新しい靴を買いに行った。
- ● この件の判断は、経験豊富な部長に下駄を預けることにした。
- ○ 下駄を預けておかないと、帰りに履くものがなくなる。

問9 「口を割る」の意味はどれですか？

- ○ 大声で、相手を言い負かす
- ● かくしていたことを白状する
- ○ 食べものを、口いっぱいにほおばる
- ○ 人の話に、横から口をはさむ

問10 「手中に収める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼はペンを手中に収めて、書類にサインを書き込んだ。
- ○ 重い荷物を手中に収めて、彼は慎重に歩き出した。
- ○ ボールを手中に収めて、遠くにいる友達に向かって力いっぱい投げた。
- ● 彼は長年の努力の末、ついに念願のタイトルを手中に収めた。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.35（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 恩師は（　）に触れて、私たちに手紙をくれた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 折　○ 場　○ 間　○ 気

問2 「目処が立つ」の意味はどれですか？

○ 目標を定めてまっすぐ進む
○ 物事の順序を正しく並べる
○ 物事の達成や解決の見通しがつく
○ 計画を立てて準備を整える

問3 「膝を突き合わせる」の意味はどれですか？

○ 相手と激しく衝突して、争いを繰り返す
○ 座った状態で、相手の膝を攻撃する
○ 狭い場所で、お互いに座る場所を譲り合う
○ 向かい合って、本音でじっくり話し合う

問4 犯人は証拠を突きつけられても、最後まで（　）を切った。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 黒　○ 白　○ 青　○ 赤

問5 隠れ場所で（　）を殺してやり過ごした。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 息　○ 目　○ 足　○ 手

問6 「熱を上げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 料理の火力を熱を上げて強火に調節した。
○ マラソンで熱を上げて体調を崩してしまった。
○ ストーブに熱を上げて部屋を暖かくした。
○ 彼は最近、地元のサッカーチームに熱を上げている。

問7 彼の説明を聞いても、どうも（　）に落ちない。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 頭　○ 腑　○ 肩　○ 手

問8 テレビのスポーツ中継に（　）付けになった。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 針　○ 鎖　○ 釘　○ 板

問9 教育方針を見直し、子供の（　）を緩めることにした。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 鎖　○ 手綱　○ 首輪　○ 足かせ

問10 「胸を焦がす」の意味はどれですか？

○ 激しい怒りで心が燃え上がるように苦しむこと
○ 深い悲しみに打ちひしがれて心が痛むこと
○ あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること
○ 将来の夢に向かって情熱を燃やし続けること

問11 「尻をたたく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 怠けがちな彼の尻をたたいて、試験勉強をさせた。
○ 尻をたたいて汚れを落とすのが、この服の洗濯法だ。
○ 転んで尻をたたいてしまったので、痛みが残る。
○ 上司の尻をたたいて、無理やり仕事を押し付けた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.35（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 恩師は（　）に触れて、私たちに手紙をくれた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 折
- ○ 場
- ○ 間
- ○ 気

問2 「目処が立つ」の意味はどれですか？

- ○ 目標を定めてまっすぐ進む
- ○ 物事の順序を正しく並べる
- ● 物事の達成や解決の見通しがつく
- ○ 計画を立てて準備を整える

問3 「膝を突き合わせる」の意味はどれですか？

- ○ 相手と激しく衝突して、争いを繰り返す
- ○ 座った状態で、相手の膝を攻撃する
- ○ 狭い場所で、お互いに座る場所を譲り合う
- ● 向かい合って、本音でじっくり話し合う

問4 犯人は証拠を突きつけられても、最後まで（　）を切った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 黒
- ● 白
- ○ 青
- ○ 赤

問5 隠れ場所で（　）を殺してやり過ごした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 息
- ○ 目
- ○ 足
- ○ 手

問6 「熱を上げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 料理の火力を熱を上げて強火に調節した。
- ○ マラソンで熱を上げて体調を崩してしまった。
- ○ ストーブに熱を上げて部屋を暖かくした。
- ● 彼は最近、地元のサッカーチームに熱を上げている。

問7 彼の説明を聞いても、どうも（　）に落ちない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ● 腑
- ○ 肩
- ○ 手

問8 テレビのスポーツ中継に（　）付けになった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 針
- ○ 鎖
- ● 釘
- ○ 板

問9 教育方針を見直し、子供の（　）を緩めることにした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鎖
- ● 手綱
- ○ 首輪
- ○ 足かせ

問10 「胸を焦がす」の意味はどれですか？

- ○ 激しい怒りで心が燃え上がるように苦しむこと
- ○ 深い悲しみに打ちひしがれて心が痛むこと
- ● あることを強く思い、じれったく思ったり切なく思ったりすること
- ○ 将来の夢に向かって情熱を燃やし続けること

問11 「尻をたたく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 怠けがちな彼の尻をたたいて、試験勉強をさせた。
- ○ 尻をたたいて汚れを落とすのが、この服の洗濯法だ。
- ○ 転んで尻をたたいてしまったので、痛みが残る。
- ○ 上司の尻をたたいて、無理やり仕事を押し付けた。

紙の番号 K-0-3-69

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.36（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「気を取られる」の意味はどれですか？

○ 周囲の状況を冷静に観察して、適切な判断を下すこと
○ 相手の考えを先読みして、自分のペースに巻き込むこと
○ 他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること
○ 自分の意見を相手に伝えて、納得させること

問2 「見切りをつける」の意味はどれですか？

○ 相手の能力を低く評価して、期待を捨てる
○ 将来の成功を信じて、現在の努力を中断する
○ 物事の終わりを見極めて、区切りをつける
○ これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる

問3 締め切り直前になって（　）に火がついた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 腰　○ 尻　○ 手　○ 足

問4 「堂に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 彼の落語は長年の経験で、すっかり堂に入っている。
○ 立派な寺院の堂に入って、静かに参拝した。
○ 新しい家を建てて、ようやく堂に入ることができた。
○ 彼は堂に入った態度で、門番を追い返した。

問5 「錦の御旗」の意味はどれですか？

○ 伝統や格式を重んじるために掲げる、歴史的なシンボル
○ 組織のリーダーが掲げる、絶対的な権力を持つ証拠
○ 自分の行為を正当化するために掲げる、もっともらしい名目や権威
○ 戦場で勝利を収めるために掲げる、非常に豪華な旗印

問6 「見栄を張る」の意味はどれですか？

○ 人から注目されるように派手な格好をする
○ 実際以上に自分をよく見せようと振る舞う
○ 他人の評価を気にせず我が道を行く
○ 自分の非を認めず強気な態度を貫く

問7 「花を添える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 花を添えることで、枯れた植物を復活させた。
○ 料理の皿に、彩りとして本物の花を添えた。
○ 花を添えるために、庭にたくさんの種をまいた。
○ 式典に著名人が出席し、会場に見事に花を添えた。

問8 「輪をかける」の意味はどれですか？

○ ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする
○ 物事の順序を入れ替えて混乱させる
○ 複数の物事をまとめて一つに縛り付ける
○ ある物事の欠点を見つけて厳しく指摘する

問9 わずかな収入でなんとか（　）を糊している。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 耳　○ 鼻　○ 口　○ 目

問10 面接の直前で（　）を張っていたので、とても疲れた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 気　○ 耳　○ 目　○ 鼻

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.36（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「気を取られる」の意味はどれですか？

- ○ 周囲の状況を冷静に観察して、適切な判断を下すこと
- ○ 相手の考えを先読みして、自分のペースに巻き込むこと
- ● 他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること
- ○ 自分の意見を相手に伝えて、納得させること

問2 「見切りをつける」の意味はどれですか？

- ○ 相手の能力を低く評価して、期待を捨てる
- ○ 将来の成功を信じて、現在の努力を中断する
- ○ 物事の終わりを見極めて、区切りをつける
- ● これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる

問3 締め切り直前になって（　）に火がついた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腰
- ● 尻
- ○ 手
- ○ 足

問4 「堂に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 彼の落語は長年の経験で、すっかり堂に入っている。
- ○ 立派な寺院の堂に入って、静かに参拝した。
- ○ 新しい家を建てて、ようやく堂に入ることができた。
- ○ 彼は堂に入った態度で、門番を追い返した。

問5 「錦の御旗」の意味はどれですか？

- ○ 伝統や格式を重んじるために掲げる、歴史的なシンボル
- ○ 組織のリーダーが掲げる、絶対的な権力を持つ証拠
- ● 自分の行為を正当化するために掲げる、もっともらしい名目や権威
- ○ 戦場で勝利を収めるために掲げる、非常に豪華な旗印

問6 「見栄を張る」の意味はどれですか？

- ○ 人から注目されるように派手な格好をする
- ● 実際以上に自分をよく見せようと振る舞う
- ○ 他人の評価を気にせず我が道を行く
- ○ 自分の非を認めず強気な態度を貫く

問7 「花を添える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 花を添えることで、枯れた植物を復活させた。
- ○ 料理の皿に、彩りとして本物の花を添えた。
- ○ 花を添えるために、庭にたくさんの種をまいた。
- ● 式典に著名人が出席し、会場に見事に花を添えた。

問8 「輪をかける」の意味はどれですか？

- ● ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする
- ○ 物事の順序を入れ替えて混乱させる
- ○ 複数の物事をまとめて一つに縛り付ける
- ○ ある物事の欠点を見つけて厳しく指摘する

問9 わずかな収入でなんとか（　）を糊している。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ○ 鼻
- ● 口
- ○ 目

問10 面接の直前で（　）を張っていたので、とても疲れた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 気
- ○ 耳
- ○ 目
- ○ 鼻

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.37（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「泥をかぶる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 工事現場で誤って泥をかぶる事故が起きた。
- ○ 泥をかぶるほど激しい運動をして汗を流した。
- ○ 雨の中を歩いて全身に泥をかぶってしまった。
- ○ チームの責任を負ってリーダーが泥をかぶった。

問2 「見切り発車」の意味はどれですか？

- ○ 十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること
- ○ 他人の意見を聞かずに独断で決めること
- ○ 途中で計画を中止して引き返すこと
- ○ 予定していた出発時刻を早めて出発すること

問3 「眉を曇らせる」の意味はどれですか？

- ○ うれしくて、思わず目を細めて笑顔になる
- ○ 恥ずかしくて、顔を上げられなくなる
- ○ 自分の失敗を隠そうとして、表情を硬くする
- ○ 心配や不安のために、顔を暗くする

問4 「天秤にかける」の意味はどれですか？

- ○ 二つの意見を戦わせて、勝敗を決める
- ○ 二つ以上の事柄を比較して、どちらが良いか検討する
- ○ 重さを正確に測って、公平に分配する
- ○ 相手の出方をうかがって、自分の利益を優先する

問5 「天秤にかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 重い荷物を天秤にかけて、運ぶ準備をした。
- ○ 二つの習い事を天秤にかけて、どちらにするか選ぶことにした。
- ○ お金を天秤にかけて、銀行の窓口で両替した。
- ○ 市場で野菜を天秤にかけて、重さを確認した。

問6 「眼鏡に叶う」の意味はどれですか？

- ○ 厳しい審査を通過して合格すること
- ○ 視力が良くなり物事がはっきり見えるようになること
- ○ 自分の理想通りの品物を見つけること
- ○ 目上の人から高く評価され、気に入られること

問7 嘘をついて（　）が咎める。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心
- ○ 腹
- ○ 気
- ○ 胸

問8 「尾を引く」の意味はどれですか？

- ○ 物事の勢いが激しくなり、収拾がつかなくなる
- ○ ある物事の責任を他人に押し付けて逃げる
- ○ 物事が終わった後も、その影響や余韻が長く残る
- ○ 後からついてくる人を無理やり引き留める

問9 「鼻息が荒い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 走った直後で鼻息が荒い状態だ。
- ○ 次の試合に向け、選手たちは鼻息が荒い。
- ○ 風邪をひいて鼻息が荒いので病院へ行く。
- ○ 鼻息が荒いほど大きな声で笑い出した。

問10 「白黒をつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 曖昧なままの契約条件に白黒をつける必要がある。
- ○ オセロの盤面で白黒をつけるのが得意だ。
- ○ ペンキで壁に白黒をつける作業を行った。
- ○ 白黒をつけるために絵画をモノクロで描いた。

いちごドリル プリント

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.37（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「泥をかぶる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 工事現場で誤って泥をかぶる事故が起きた。
- ○ 泥をかぶるほど激しい運動をして汗を流した。
- ○ 雨の中を歩いて全身に泥をかぶってしまった。
- ● チームの責任を負ってリーダーが泥をかぶった。

問2 「見切り発車」の意味はどれですか？

- ● 十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること
- ○ 他人の意見を聞かずに独断で決めること
- ○ 途中で計画を中止して引き返すこと
- ○ 予定していた出発時刻を早めて出発すること

問3 「眉を曇らせる」の意味はどれですか？

- ○ うれしくて、思わず目を細めて笑顔になる
- ○ 恥ずかしくて、顔を上げられなくなる
- ○ 自分の失敗を隠そうとして、表情を硬くする
- ● 心配や不安のために、顔を暗くする

問4 「天秤にかける」の意味はどれですか？

- ○ 二つの意見を戦わせて、勝敗を決める
- ● 二つ以上の事柄を比較して、どちらが良いか検討する
- ○ 重さを正確に測って、公平に分配する
- ○ 相手の出方をうかがって、自分の利益を優先する

問5 「天秤にかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 重い荷物を天秤にかけて、運ぶ準備をした。
- ● 二つの習い事を天秤にかけて、どちらにするか選ぶことにした。
- ○ お金を天秤にかけて、銀行の窓口で両替した。
- ○ 市場で野菜を天秤にかけて、重さを確認した。

問6 「眼鏡に叶う」の意味はどれですか？

- ○ 厳しい審査を通過して合格すること
- ○ 視力が良くなり物事がはっきり見えるようになること
- ○ 自分の理想通りの品物を見つけること
- ● 目上の人から高く評価され、気に入られること

問7 嘘をついて（　）が咎める。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心
- ○ 腹
- ● 気
- ○ 胸

問8 「尾を引く」の意味はどれですか？

- ○ 物事の勢いが激しくなり、収拾がつかなくなる
- ○ ある物事の責任を他人に押し付けて逃げる
- ● 物事が終わった後も、その影響や余韻が長く残る
- ○ 後からついてくる人を無理やり引き留める

問9 「鼻息が荒い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 走った直後で鼻息が荒い状態だ。
- ● 次の試合に向け、選手たちは鼻息が荒い。
- ○ 風邪をひいて鼻息が荒いので病院へ行く。
- ○ 鼻息が荒いほど大きな声で笑い出した。

問10 「白黒をつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 曖昧なままの契約条件に白黒をつける必要がある。
- ○ オセロの盤面で白黒をつけるのが得意だ。
- ○ ペンキで壁に白黒をつける作業を行った。
- ○ 白黒をつけるために絵画をモノクロで描いた。

紙の番号 K-0-3-71

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.38（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「面目を失う」の意味はどれですか？

- ○ 世間に対する名誉や体面を失う
- ○ 自分の過ちを認め、謝罪して許しを請う
- ○ 自分の立場を確立し、周囲から尊敬される
- ○ 期待に応えて、周囲からの評価を高める

問2 「舌を出す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は怒って相手に舌を出して威嚇した。
- ○ 健康診断のために医者に舌を出した。
- ○ うっかりミスをして、思わず舌を出した。
- ○ 熱いスープを飲んで舌を出した。

問3 「肩透かしを食う」の意味はどれですか？

- ○ 肩の力が抜けてリラックスした状態になる
- ○ 相手の攻撃をうまくかわして勝利する
- ○ 肩を叩かれて驚かされる
- ○ 相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる

問4 相手のミスを（　）にかかって激しく責め立てた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 丘
- ○ 嵩
- ○ 山
- ○ 峰

問5 「骨を埋める」の意味はどれですか？

- ○ 過去の失敗を隠して、なかったことにすること
- ○ 自分の財産をすべて使い果たしてしまうこと
- ○ 死んだ後に墓を建てて供養すること
- ○ その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること

問6 「尻切れとんぼ」の意味はどれですか？

- ○ 物事を最後までやり遂げようとしない性格
- ○ 物事の始まりが非常に勢いよく始まること
- ○ 物事が途中で中途半端に終わってしまうこと
- ○ 物事の結末が予想外の方向に進むこと

問7 「手綱を緩める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 緊張していたので、靴紐の手綱を緩めてリラックスした。
- ○ 部下の自主性を重んじ、少し手綱を緩めることにした。
- ○ 仕事が一段落したので、ネクタイの手綱を緩める。
- ○ 締め切りが近づいたので、手綱を緩めて作業を急いだ。

問8 会社が海外にまで事業の（　）を広げている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ○ 目
- ○ 足
- ○ 耳

問9 彼は研究のために（　）を惜しまず努力を続けた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭蓋骨
- ○ 骨身
- ○ 背骨
- ○ 肋骨

問10 将来の進路について父は（　）を曇らせた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 背中
- ○ 顔
- ○ 口

問11 「手が込む」の意味はどれですか？

- ○ 物事の処理に手間取り、時間がかかる
- ○ 多くの人が協力して一つの物事を行う
- ○ 他人の仕事に無理やり介入して邪魔をする
- ○ 細部まで念入りに作られていて、複雑である

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.38（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「面目を失う」の意味はどれですか？

- [x] 世間に対する名誉や体面を失う
- [ ] 自分の過ちを認め、謝罪して許しを請う
- [ ] 自分の立場を確立し、周囲から尊敬される
- [ ] 期待に応えて、周囲からの評価を高める

問2 「舌を出す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 彼は怒って相手に舌を出して威嚇した。
- [ ] 健康診断のために医者に舌を出した。
- [x] うっかりミスをして、思わず舌を出した。
- [ ] 熱いスープを飲んで舌を出した。

問3 「肩透かしを食う」の意味はどれですか？

- [ ] 肩の力が抜けてリラックスした状態になる
- [ ] 相手の攻撃をうまくかわして勝利する
- [ ] 肩を叩かれて驚かされる
- [x] 相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる

問4 相手のミスを（　）にかかって激しく責め立てた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 丘
- [x] 嵩
- [ ] 山
- [ ] 峰

問5 「骨を埋める」の意味はどれですか？

- [ ] 過去の失敗を隠して、なかったことにすること
- [ ] 自分の財産をすべて使い果たしてしまうこと
- [ ] 死んだ後に墓を建てて供養すること
- [x] その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること

問6 「尻切れとんぼ」の意味はどれですか？

- [ ] 物事を最後までやり遂げようとしない性格
- [ ] 物事の始まりが非常に勢いよく始まること
- [x] 物事が途中で中途半端に終わってしまうこと
- [ ] 物事の結末が予想外の方向に進むこと

問7 「手綱を緩める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 緊張していたので、靴紐の手綱を緩めてリラックスした。
- [x] 部下の自主性を重んじ、少し手綱を緩めることにした。
- [ ] 仕事が一段落したので、ネクタイの手綱を緩める。
- [ ] 締め切りが近づいたので、手綱を緩めて作業を急いだ。

問8 会社が海外にまで事業の（　）を広げている。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 手
- [ ] 目
- [ ] 足
- [ ] 耳

問9 彼は研究のために（　）を惜しまず努力を続けた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 頭蓋骨
- [x] 骨身
- [ ] 背骨
- [ ] 肋骨

問10 将来の進路について父は（　）を曇らせた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 鼻
- [ ] 背中
- [x] 顔
- [ ] 口

問11 「手が込む」の意味はどれですか？

- [ ] 物事の処理に手間取り、時間がかかる
- [ ] 多くの人が協力して一つの物事を行う
- [ ] 他人の仕事に無理やり介入して邪魔をする
- [x] 細部まで念入りに作られていて、複雑である

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.39（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　必要な人は書く

問1 彼は文才があり、非常に（　）が立つ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 筆
- ○ 指
- ○ 足
- ○ 手

問2 「口を糊する」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は口を糊して、秘密を誰にも漏らさなかった。
- ○ 美味しい料理を食べて、口を糊した。
- ○ 工作の授業で、のりを使って口を糊した。
- ○ 内職をして、なんとか口を糊している状態だ。

問3 「切羽詰まる」の意味はどれですか？

- ○ 準備が整わず、計画が大幅に遅れる
- ○ 緊張して、喉の奥が詰まったようになる
- ○ 物事が差し迫って、どうにも逃げ場がなくなる
- ○ 物事の順序が逆になり、混乱が生じる

問4 準備不足のまま（　）発車で事業を始めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 見計らい
- ○ 見切り
- ○ 見通し
- ○ 見極め

問5 「歯ぎしりする」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 優勝を逃した悔しさに、彼は一人で歯ぎしりした。
- ○ 歯ぎしりするほど美味しい料理を堪能した。
- ○ 試合に勝ったうれしさで、彼は思わず大きく歯ぎしりした。
- ○ 硬いせんべいを食べて歯ぎしりしてしまった。

問6 「一泡吹かせる」の意味はどれですか？

- ○ 相手を説得して、自分の意見に同意させる
- ○ 相手の計画を事前に察知して、未然に防ぐ
- ○ 相手に大量の泡をかけて、ひどく困らせる
- ○ 相手を驚かせたり、慌てさせたりして、ぎゃふんと言わせる

問7 テレビの音に（　）を取られる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 気
- ○ 目
- ○ 耳
- ○ 手

問8 不祥事が発覚し、ついに（　）が飛んだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腰
- ○ 首
- ○ 足
- ○ 肩

問9 「痛しかゆし」の意味はどれですか？

- ○ 非常に気分が良く、心地よい状態
- ○ 相手に対して強い怒りを感じる
- ○ どちらとも決めかねて困る状態である
- ○ 体調が悪く、痛みとかゆみがある

問10 「釘付けになる」の意味はどれですか？

- ○ 特定の場所に長時間座り続けること
- ○ 大声で歌って、周りの人を楽しませること
- ○ 釘を打って板を固定すること
- ○ ある一点から目が離せなくなること

問11 慣用句の「袖の下」を、本来の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒かったので、袖の下にカイロを入れて温めた。
- ○ 役人に袖の下を渡して、不正な許可を得ようとした。
- ○ 袖の下から手を出して、相手に挨拶をした。
- ○ 着物の袖の下がほつれていたので、母に直してもらった。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.39（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 彼は文才があり、非常に（　）が立つ。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 筆
- [ ] 指
- [ ] 足
- [ ] 手

問2 「口を糊する」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 彼は口を糊して、秘密を誰にも漏らさなかった。
- [ ] 美味しい料理を食べて、口を糊した。
- [ ] 工作の授業で、のりを使って口を糊した。
- [x] 内職をして、なんとか口を糊している状態だ。

問3 「切羽詰まる」の意味はどれですか？

- [ ] 準備が整わず、計画が大幅に遅れる
- [ ] 緊張して、喉の奥が詰まったようになる
- [x] 物事が差し迫って、どうにも逃げ場がなくなる
- [ ] 物事の順序が逆になり、混乱が生じる

問4 準備不足のまま（　）発車で事業を始めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 見計らい
- [x] 見切り
- [ ] 見通し
- [ ] 見極め

問5 「歯ぎしりする」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [x] 優勝を逃した悔しさに、彼は一人で歯ぎしりした。
- [ ] 歯ぎしりするほど美味しい料理を堪能した。
- [ ] 試合に勝ったうれしさで、彼は思わず大きく歯ぎしりした。
- [ ] 硬いせんべいを食べて歯ぎしりしてしまった。

問6 「一泡吹かせる」の意味はどれですか？

- [ ] 相手を説得して、自分の意見に同意させる
- [ ] 相手の計画を事前に察知して、未然に防ぐ
- [ ] 相手に大量の泡をかけて、ひどく困らせる
- [x] 相手を驚かせたり、慌てさせたりして、ぎゃふんと言わせる

問7 テレビの音に（　）を取られる。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 気
- [ ] 目
- [ ] 耳
- [ ] 手

問8 不祥事が発覚し、ついに（　）が飛んだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 腰
- [x] 首
- [ ] 足
- [ ] 肩

問9 「痛しかゆし」の意味はどれですか？

- [ ] 非常に気分が良く、心地よい状態
- [ ] 相手に対して強い怒りを感じる
- [x] どちらとも決めかねて困る状態である
- [ ] 体調が悪く、痛みとかゆみがある

問10 「釘付けになる」の意味はどれですか？

- [ ] 特定の場所に長時間座り続けること
- [ ] 大声で歌って、周りの人を楽しませること
- [ ] 釘を打って板を固定すること
- [x] ある一点から目が離せなくなること

問11 慣用句の「袖の下」を、本来の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 寒かったので、袖の下にカイロを入れて温めた。
- [x] 役人に袖の下を渡して、不正な許可を得ようとした。
- [ ] 袖の下から手を出して、相手に挨拶をした。
- [ ] 着物の袖の下がほつれていたので、母に直してもらった。

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.40（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「眉に唾をつける」の意味はどれですか？

- ○ だまされないように用心する
- ○ 驚いて目を見開く
- ○ 相手を信用して安心する
- ○ 相手の言葉を信じて疑わない

問2 「堂に入る」の意味はどれですか？

- ○ 立派な建物の中に招き入れられる
- ○ 組織や集団の内部に入り込み、実権を握る
- ○ 学問や技芸などが十分に上達し、優れている
- ○ 物事の核心に触れ、本質を見抜く

問3 失敗の悔しさが（　）身に染みる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 骨
- ○ 血
- ○ 肉
- ○ 肌

問4 「蚊帳の外」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 蚊帳の外で寝ていたので、蚊にたくさん刺されてしまった。
- ○ 彼は蚊帳の外を歩いて、目的地までたどり着いた。
- ○ 計画の立案から蚊帳の外に置かれ、意見を言えなかった。
- ○ 蚊帳の外にいると、中の様子がよく見えて安心だ。

問5 結果が発表されるまで（　）が気でない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心
- ○ 気
- ○ 頭
- ○ 体

問6 「尻に火がつく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ キャンプで焚き火をしていて尻に火がついた。
- ○ 彼は尻に火がついたような熱いダンスを披露した。
- ○ 尻に火がついたので、すぐに水で消火した。
- ○ 夏休みの宿題を最終日にやり始め、尻に火がついた。

問7 「骨身を惜しまない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。
- ○ 骨身を惜しまず、今日は一日中寝て過ごした。
- ○ 彼は骨身を惜しまず、自分の失敗を隠し通した。
- ○ 骨身を惜しまず、もっと楽な仕事を探すべきだ。

問8 髪を切って坊主頭（ぼうずあたま）にしたり、出家したりすることを「（　）を丸める」といいます。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 頭
- ○ 腰
- ○ 顔

問9 「手綱を締める」の意味はどれですか？

- ○ 他人の意見を聞き入れず、自分のやり方を押し通す
- ○ 物事の進行を遅らせて、失敗しないように慎重に待つ
- ○ 相手に自由を与え、好きなようにさせる
- ○ 相手を厳しく管理したり、勢いを抑えたりして統制する

問10 「顔向けできない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 用事が重なって、しばらく実家に顔向けできない。
- ○ 混雑していて前方に顔向けできない。
- ○ 約束を破り、友人に顔向けできない。
- ○ 日差しが強くて顔向けできない。

問11 上司に推薦してもらえるよう、先輩に（　）を添えてもらった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 目
- ○ 手
- ○ 足

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.40（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「眉に唾をつける」の意味はどれですか？

- ● だまされないように用心する
- ○ 驚いて目を見開く
- ○ 相手を信用して安心する
- ○ 相手の言葉を信じて疑わない

問2 「堂に入る」の意味はどれですか？

- ○ 立派な建物の中に招き入れられる
- ○ 組織や集団の内部に入り込み、実権を握る
- ● 学問や技芸などが十分に上達し、優れている
- ○ 物事の核心に触れ、本質を見抜く

問3 失敗の悔しさが（　）身に染みる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 骨
- ○ 血
- ○ 肉
- ○ 肌

問4 「蚊帳の外」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 蚊帳の外で寝ていたので、蚊にたくさん刺されてしまった。
- ○ 彼は蚊帳の外を歩いて、目的地までたどり着いた。
- ● 計画の立案から蚊帳の外に置かれ、意見を言えなかった。
- ○ 蚊帳の外にいると、中の様子がよく見えて安心だ。

問5 結果が発表されるまで（　）が気でない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 心
- ● 気
- ○ 頭
- ○ 体

問6 「尻に火がつく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ キャンプで焚き火をしていて尻に火がついた。
- ○ 彼は尻に火がついたような熱いダンスを披露した。
- ○ 尻に火がついたので、すぐに水で消火した。
- ● 夏休みの宿題を最終日にやり始め、尻に火がついた。

問7 「骨身を惜しまない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。
- ○ 骨身を惜しまず、今日は一日中寝て過ごした。
- ○ 彼は骨身を惜しまず、自分の失敗を隠し通した。
- ○ 骨身を惜しまず、もっと楽な仕事を探すべきだ。

問8 髪を切って坊主頭（ぼうずあたま）にしたり、出家したりすることを「（　）を丸める」といいます。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ● 頭
- ○ 腰
- ○ 顔

問9 「手綱を締める」の意味はどれですか？

- ○ 他人の意見を聞き入れず、自分のやり方を押し通す
- ○ 物事の進行を遅らせて、失敗しないように慎重に待つ
- ○ 相手に自由を与え、好きなようにさせる
- ● 相手を厳しく管理したり、勢いを抑えたりして統制する

問10 「顔向けできない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 用事が重なって、しばらく実家に顔向けできない。
- ○ 混雑していて前方に顔向けできない。
- ● 約束を破り、友人に顔向けできない。
- ○ 日差しが強くて顔向けできない。

問11 上司に推薦してもらえるよう、先輩に（　）を添えてもらった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 口
- ○ 目
- ○ 手
- ○ 足

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.41（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 来月の予算について（　）算用を立てる。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 足　○ 顔　○ 胸　○ 頭

問2 後進に道を譲るため、彼は役職から（　）を引くことにした。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 首　○ 背　○ 足　○ 身

問3 「切羽詰まる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 学校のプリントが切羽詰まるほど大量に積み上がっている。
○ 宿題の締め切りが明日になって切羽詰まった状況になり、急いで仕上げた。
○ 切羽詰まるほど、この料理は時間をかけて煮込んでいる。
○ 喉に餅が切羽詰まってしまい、息ができなくなった。

問4 「相槌を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 友人の話をよく聞いて、相槌を打つ。
○ 相手の言葉を無視して、黙って相槌を打つ。
○ 誰もいない静かな部屋で、一人で相槌を打つ。
○ 音楽のリズムに合わせて、太鼓で相槌を打つ。

問5 再会を待ちわびて（　）を焦がす。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 腹　○ 胸　○ 肺　○ 頭

問6 「先手を打つ」の意味はどれですか？

○ 議論の場で最初に自分の意見を述べて主導権を握る
○ 物事の順序を間違えないように計画を立てる
○ 相手よりも早く目的地に到着するように努力する
○ 相手が行動を起こす前に、あらかじめ対策を講じる

問7 「二の舞を演じる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 二の舞を演じるほど、彼はダンスの才能があった。
○ 彼は舞台で素晴らしい二の舞を演じて喝采を浴びた。
○ 同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。
○ 昨日の劇の二の舞を演じるために練習を重ねた。

問8 「後ろ指を指される」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 彼は後ろ指を指されるほど、誰よりも速く走る才能がある。
○ 卑怯な手段で勝ったため、周囲から後ろ指を指されることになった。
○ 後ろ指を指されるのが嫌なので、背筋を伸ばして歩くことにした。
○ 後ろ指を指されると、背中に冷たい風を感じて寒気がした。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.41（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 来月の予算について（　）算用を立てる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 足
- ○ 顔
- ● 胸
- ○ 頭

問2 後進に道を譲るため、彼は役職から（　）を引くことにした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首
- ○ 背
- ○ 足
- ● 身

問3 「切羽詰まる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 学校のプリントが切羽詰まるほど大量に積み上がっている。
- ● 宿題の締め切りが明日になって切羽詰まった状況になり、急いで仕上げた。
- ○ 切羽詰まるほど、この料理は時間をかけて煮込んでいる。
- ○ 喉に餅が切羽詰まってしまい、息ができなくなった。

問4 「相槌を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 友人の話をよく聞いて、相槌を打つ。
- ○ 相手の言葉を無視して、黙って相槌を打つ。
- ○ 誰もいない静かな部屋で、一人で相槌を打つ。
- ○ 音楽のリズムに合わせて、太鼓で相槌を打つ。

問5 再会を待ちわびて（　）を焦がす。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腹
- ● 胸
- ○ 肺
- ○ 頭

問6 「先手を打つ」の意味はどれですか？

- ○ 議論の場で最初に自分の意見を述べて主導権を握る
- ○ 物事の順序を間違えないように計画を立てる
- ○ 相手よりも早く目的地に到着するように努力する
- ● 相手が行動を起こす前に、あらかじめ対策を講じる

問7 「二の舞を演じる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 二の舞を演じるほど、彼はダンスの才能があった。
- ○ 彼は舞台で素晴らしい二の舞を演じて喝采を浴びた。
- ● 同じミスで二の舞を演じることのないよう注意する。
- ○ 昨日の劇の二の舞を演じるために練習を重ねた。

問8 「後ろ指を指される」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は後ろ指を指されるほど、誰よりも速く走る才能がある。
- ● 卑怯な手段で勝ったため、周囲から後ろ指を指されることになった。
- ○ 後ろ指を指されるのが嫌なので、背筋を伸ばして歩くことにした。
- ○ 後ろ指を指されると、背中に冷たい風を感じて寒気がした。